

9 生産振興, 販売, 流通等に関する施策 (9 (2) (3) (5))

■ 畜産の魅力発信事業【継続】

【令和8年度予算額 1,217千円】
財源 (一財)

<対策のポイント>

県内において, 本県の畜産・畜産物への理解醸成や, 消費拡大を図るため, PR活動を実施する。
また, 「かごしま地鶏」の販路拡大を図るため, 大都市圏で開催される展示会・商談会に出展する。

<政策目標>

県産畜産物の販路拡大と県内における畜産への理解醸成

※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 02 「稼ぐ力」の向上 (農林水産業の「稼ぐ力」の向上)

<事業の内容>

1 目的

本県畜産物の認知度向上及び販売量の拡大を目指す。

2 事業主体

「かごしま畜産の日」実行委員会, 県,
鹿児島県地鶏振興協議会

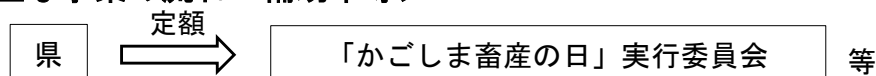
3 事業内容

- (1) 安全・安心な県産畜産物の情報を提供するフェア開催等
- (2) 「かごしま畜産の日」の推進
- (3) 大都市圏で開催される展示会・商談会に出展
- (4) 販売促進資材の作製
- (5) 広報活動の実施 等

4 事業期間

令和7～9年度 (3年間)

<主な事業の流れ・補助率等>



<事業イメージ>



県内 畜産フェア開催



県内 出前授業



大阪 展示商談会出展
(かごしま地鶏)



大阪 展示商談会出展
(かごしま地鶏)

【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課企画経営係 (099-286-3218)

5 経営改善意欲のある農業者の確保育成に関する施策（5（2））

■ 畜産特別資金利子補給事業【継続】

【令和8年度予算額 28,154千円】

財源（特定：6,853千円，一財：21,301千円）

<対策のポイント>

負債の償還に支障を来している畜産経営に対する長期・低利資金の円滑な融通を支援する。

<政策目標>

負債を抱える畜産農家の利子軽減

※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 02 「稼ぐ力」の向上（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

1 目的（必要性、背景）

負債の償還が困難な大家畜及び養豚経営が抱える営農負債を、長期・低利の資金へ借換えることにより、経営の安定化を図る。

2 事業主体

県

3 事業内容

過年度又は現年度に融資した各種資金の融資残高について、利子補給を行う。

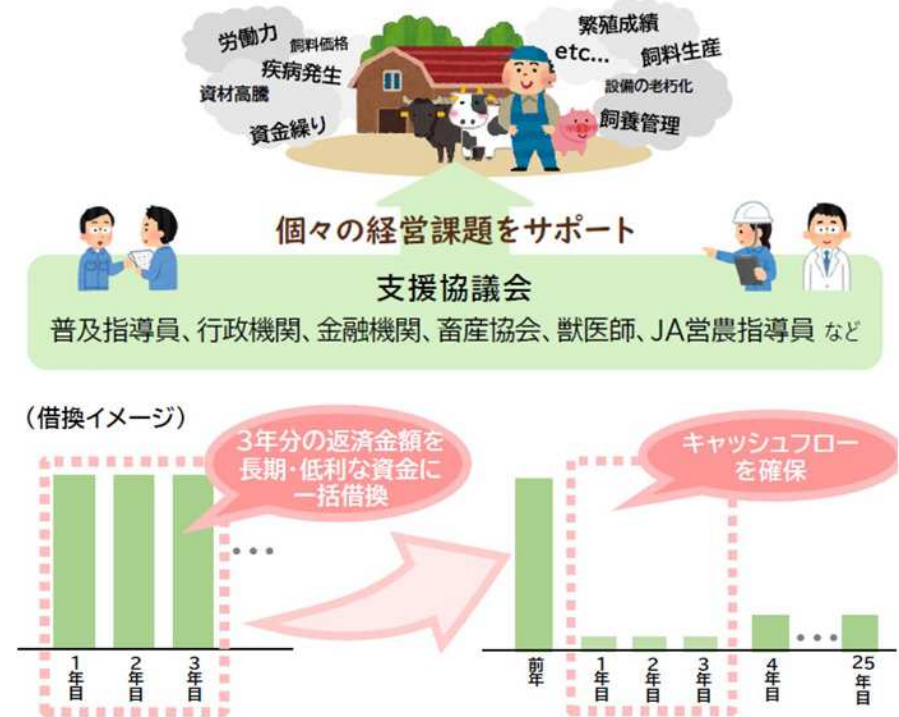
4 事業期間

令和8年度

<事業の流れ>



<事業イメージ>



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課企画経営係（099-286-3218）

3 安全で安心な農畜産物の安定供給及び農業資材の確保に関する施策（3（1））

■ 畜産 J G A P 普及推進事業【継続】

【令和8年度予算額 2,080千円】
財源（国庫）

<対策のポイント>

「JGAP畜産」に係る制度の普及・啓発を図り、農場における認証の取得を推進するとともに、JGAP指導員等の育成・確保を図る。

<政策目標>

畜産農家等が「JGAP畜産」の認証取得等を通じて畜産物の安全を確保し、より良い生産工程管理を実現

※ 未来創造ビジョン体系 6 安心・安全な県民生活の実現, 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力」の向上（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

1 目的

今後、本県畜産物の国内外での販路拡大等に繋げるため、畜産物の安全を確保し、より良い生産工程管理を実現する「JGAP畜産」の認証取得を推進する。

2 事業主体（※負担割合）

県（国・県、定額（一部上限額あり））

3 事業内容

(1) 認証取得の支援

生産者の認証取得に係る経費を助成
（上限額は右図のとおり）

(2) JGAP指導員の育成・確保

指導員の研修参加に必要な経費を助成

4 事業期間

令和6年度～令和8年度（3か年）

<事業の流れ>



<事業イメージ>

JGAPの実施の例 → 農場内を点検し、課題や問題点を見つけ、改善。

< 食品安全・家畜衛生 >



農場・畜舎への出入りを制限する



農場内専用の長靴・服などを着用する

< 環境保全 >



家畜排泄物を場内に野積みさせない



家畜排泄物を堆肥かし、農地へ還元

< 労働安全 >



労働災害を未然に予防する注意表示



落下防止柵を設置する

< アニマルウェルフェア >



夏場の暑熱対策や冬期の寒冷対策を実施する



OIEの勧告に準拠した飼養管理指針に則した飼育をする

< 人権保護 >

- 適切な労務契約・管理
- 労働者との意見交換、
- 研修生等の受入条件の遵守

< 農場経営管理 >

- 部門別責任者の配置
- 教育訓練の実施、内部点検の実施

JGAP認証農場マーク



登録番号 123456789

● 認証取得助成上限額（個別認証の場合）

認証の種別	助成額の上限 （消費税は対象外）
JGAP家畜・畜産物（農場HACCPとの差分審査）	60千円/戸
JGAP家畜・畜産物（上記以外）	150千円/戸

【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課畜産流通対策係（099-286-3219）

9 生産振興、販売、流通等に関する施策（9（6））

■ 畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業【継続】

【令和8年度予算 360,173千円】
（全額令和7年度3月補正）
財源（国庫）

<対策のポイント>

畜産農家・食肉処理施設・輸出事業者等が連携し、生産から輸出まで一貫して輸出促進を図る体制（コンソーシアム）の取組をさらに加速させるため、コンソーシアムが実施する商談、プロモーション、輸出先国の求めに応えるための取組等を支援する。

<政策目標>

令和12年度における牛肉の輸出額：7,150百万円（県農林水産物輸出促進ビジョンにおける目標値）

※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力」の向上（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

1 目的

TPP11や日EU・EPAに続き、日米貿易協定の発効など、国際的な経済連携が進展する中、「攻め」の対策として「鹿児島和牛」、「かごしま黒豚」等の更なる輸出拡大を図る。

2 事業主体

県内各コンソーシアム
（定額（国庫）うち(2)の設備改良・導入，(3)は1/2補助）

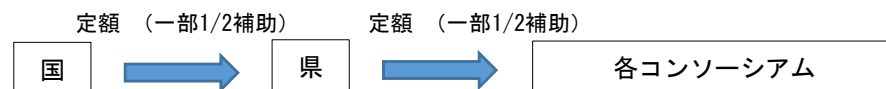
3 事業内容

- (1) 畜産物輸出コンソーシアムの設立・運営支援
- (2) 輸出先国の基準に対応するための取組支援
- (3) 畜産物の流通・品質保持等に係る試験実証等支援
- (4) 高水準のアニマルウェルフェアの推進，食品衛生管理等に向けた取組支援

4 事業期間

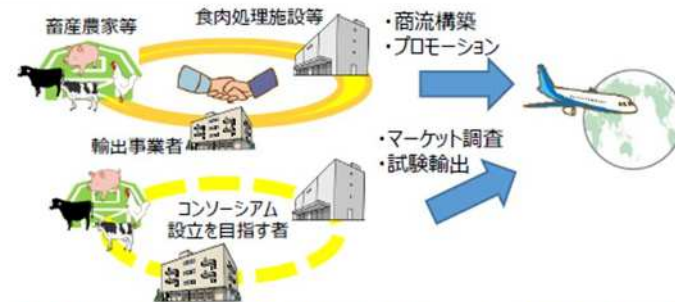
令和8年度（1か年）

<事業の流れ・補助率等>



<事業イメージ>

1. コンソーシアムの設立・運営



2. 輸出先国の基準に対応するための取組



3. 品質や流通に係る試験・実証



4. 高水準のアニマルウェルフェアや食品衛生管理に向けた取組

アニマルウェルフェア対応 衛生対策



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課畜産流通対策係（099-286-3219）

9 生産振興, 販売, 流通等に関する施策 (9 (2) (5) (6))

■ 「和牛日本一鹿児島」プロジェクト【拡充】

【令和8年度予算額 45,724千円】

財源 (国庫: 20,379千円, 一財: 25,345千円)

＜対策のポイント＞ 県産和牛の国内外における販路拡大を図るため、首都圏の高級ホテルレストラン等におけるフェア開催と、インフルエンサーや情報誌を活用した情報発信や「和牛日本一鹿児島応援店」等への活動支援を実施するほか、海外では、継続した取組に加え、輸出先国の多角化を図るため、生産者等の新たな牛肉輸出国・市場の販路開拓の活動を支援する。

＜政策目標＞ 県産牛肉の国内外における販路拡大

※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力」の向上 (農林水産業の「稼ぐ力」の向上)

＜事業の内容＞

1 目的

- ・「和牛日本一鹿児島」の認知度向上及び県産和牛の消費拡大
- ・首都圏の食肉実需者への県産和牛の理解醸成と認知度向上
- ・既存国への更なる輸出促進及び、輸出先国の多角化

2 事業実施主体 (負担割合)

県 (10/10), 和牛日本一鹿児島応援店, 県産和牛の消費拡大に取り組む団体 (1/2以内), 鹿児島県食肉輸出促進協議会 (1/2以内)

3 事業内容

(1) 国内対策 【予算額: 27,391千円】

- ア 和牛日本一応援店等活動支援
 - ・和牛日本一鹿児島応援店等におけるPR活動等の支援
 - ・県産和牛の消費拡大に取り組む団体が行う活動の支援
- イ 高級スーパー・高級レストランなどを活用したPR支援

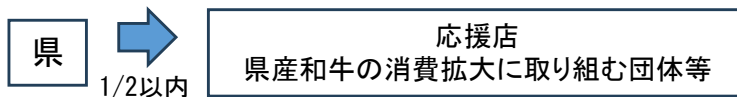
(2) 海外対策 【予算額: 18,333千円】

- ・食品展示会等への出展PR, 商談フォローアップ等の支援
- ・新たな牛肉輸出国・市場の販路開拓の支援
- ・生産者等の新たな牛肉輸出国・市場の販路開拓の活動を支援

4 事業期間

令和7～9年度 (3カ年)

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

国内対策

○ 和牛日本一応援店等活動支援

「和牛日本一鹿児島」ロゴを活用したPR資材, 広告掲載 (看板, SNS)



○ 高級スーパー・レストランなどを活用したPR支援



シェフによる産地視察

プライベート

- SNSでの発信
- グルメ誌等での広告掲載



ホテルレストランフェアに係る事前情報発信

ホテル・レストランフェア

海外対策



食品展示会・商談会への出展



輸出先の多角化



商標・地理的表示 (GI) 登録による差別化

【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課畜産流通対策係 (099-286-3219)

9 生産振興, 販売, 流通等に関する施策 (9 (2))

■ 和牛日本一鹿児島応援店特別支援事業【新規】

【令和8年度予算額 200,000千円】
財源(国庫)

<対策のポイント>

応援店の拡大を通じて、鹿児島県産和牛の認知度向上と消費拡大を図るため、応援店における商品の割引や広告宣伝等に係る経費を支援する。

<政策目標> 県産牛肉の国内外における販路拡大

※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力」の向上(農林水産業の「稼ぐ力」の向上)

<事業の内容>

1 目的

- ・ 応援店の認知度向上
- ・ 応援店への加入促進
- ・ 鹿児島県産和牛の消費拡大

2 事業主体(※負担割合)

- (1) 応援店(定額)
- (2) 県(10/10, 委託)

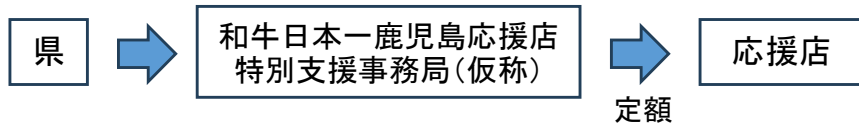
3 事業内容

- (1) 応援店が行う鹿児島県産和牛の消費拡大に資する取組に対する支援【予算額: 195,000千円】
- (2) 応援店が行う取組等の紹介【予算額: 5,000千円】

4 事業期間

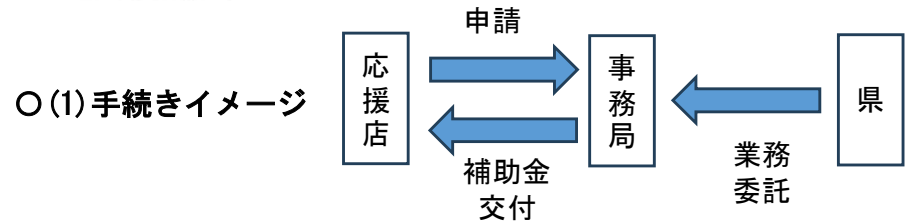
令和8年度(1か年)

<事業の流れ>



<事業イメージ>

(1) 応援店が行う鹿児島県産和牛の消費拡大に資する取組に対する支援



(2) 応援店が行う取組等の紹介



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課畜産流通対策係 (099-286-3219)

9 生産振興，販売，流通等に関する施策（9（3））

■ 肉用牛振興システム整備強化事業【継続】

【令和8年度予算額 2,074千円】
財源（一財）

<対策のポイント>

肉用牛関係者が意思統一を図り，強力かつ総合的な指導を行うため，「鹿児島県肉用牛振興協議会」を通じた推進指導體制の整備・強化に取り組む。

- ※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上
- ※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力」の向上（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

1 目的

肉用牛関係機関・団体の緊密な連携のもとに，肉用牛振興の基本方針等について協議し，生産から流通販売に至るまでの諸課題の早期解決を図り，農家所得の向上に資する。

2 事業主体

鹿児島県肉用牛振興協議会（事務局：県畜産振興課）

3 負担割合

県（1／3以内）

4 事業内容

- ・本部活動
専門部会（「生産・改良」，「情報・経営」，「流通・販売」）
牛飼い塾，技術員研修会の開催など
- ・支部活動（11支部）
技術員・農家研修会の開催，農家の技術指導など

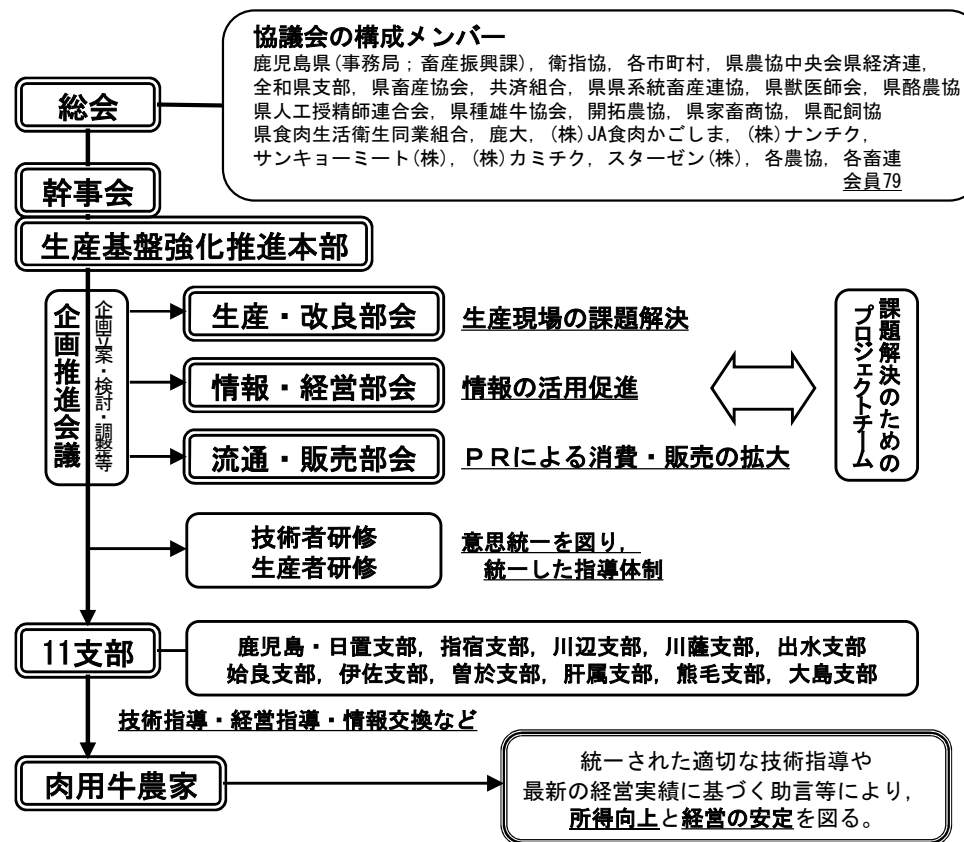
5 事業期間

平成7年度～



<事業イメージ>

鹿児島県肉用牛振興協議会の概要



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課肉用牛酪農係（099-286-3221）

9 生産振興, 販売, 流通等に関する施策 (9 (2) (3))

■ 全国和牛能力共進会出品対策事業【継続】

【令和8年度予算額 17,416千円】

財源 (特定: 13,500千円, 一財: 3,916千円)

<対策のポイント>

第13回全国和牛能力共進会北海道大会に向けて, 関係機関・団体が一体となり, 出品対策に取り組む。

<政策目標>

第13回全共北海道大会における「和牛日本一」の獲得と「鹿児島黒牛」の更なる改良とブランド力向上

※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力」の向上 (農林水産業の「稼ぐ力」の向上)

<事業の内容>

1 目的

令和9年に北海道で開催される全国和牛能力共進会で優秀な成績を収め, 「鹿児島黒牛」の銘柄確立とより一層の販路拡大を図るため, 関係機関・団体が一体となり, 出品対策を実施する。

2 事業主体 (※負担割合)

- (1) 第13回全国和牛能力共進会鹿児島県推進協議会 (県1/3)
- (2) 市町村 (県10/10)

3 事業内容

(1) 「チーム鹿児島」強化対策事業 【予算額: 2,916千円】

- ・ 出品候補牛の確保及び飼養管理の巡回指導
- ・ 優良雌牛の選定及び計画交配
- ・ 全共対策技術実証

(2) 第13回全国和牛能力共進会出品対策事業

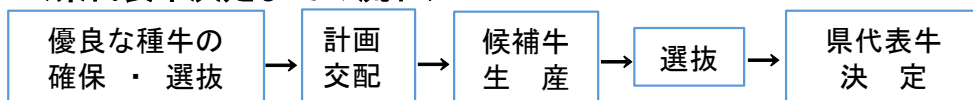
【予算額: 14,500千円】

- ・ 優良繁殖雌牛の導入及び短期肥育技術実証への支援

4 事業期間

令和5年度～令和9年度 (5か年)

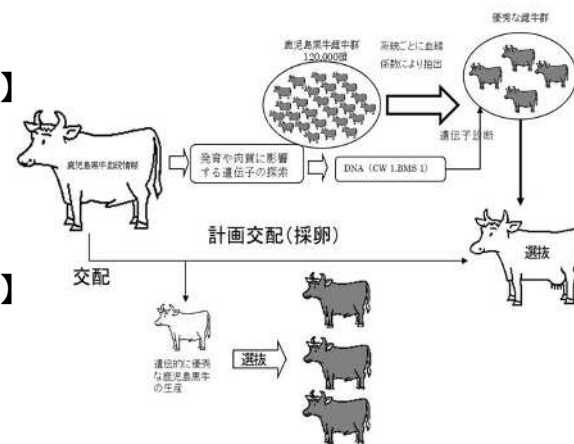
<県代表牛決定までの流れ>



<事業イメージ>



導入した優良繁殖雌牛を畜産共進会に出品
改良状況の確認と地域内の改良基礎牛として保留
KPI: 県内保留率85%以上



MUFA向上に向けて飼養管理技術の改善に取り組んだ肥育牛を調査, 有効な技術の共有
KPI: オレイン酸の含有率: 55%以上



全共対策技術実証 (栄養度改善技術実証, 長距離輸送調査など)

【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課肉用牛酪農係 (099-286-3221)

9 生産振興，販売，流通等に関する施策（9（3））

■ 肉用子牛価格安定対策事業【継続】

【令和8年度予算額 39,778千円】

財源（特定：15,030千円，一財24,748千円）

<対策のポイント>

肉用子牛生産農家の経営安定を図るため，肉用子牛生産者補給金制度の生産者積立金の一部を支援する。

※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 02 「稼ぐ力の向上」（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

1 目的

繁殖経営が悪化した場合に繁殖経営を維持するのに必要な経費を軽減するための助成を行い，繁殖経営の安定に資する。

2 事業主体

（公社）鹿児島県畜産協会

3 事業内容

- 肉用子牛の平均売買価格が合理化目標価格を下回った場合に交付される生産者補給金の交付財源となる生産者積立金の一部を助成する。

【1頭当たり助成単価】

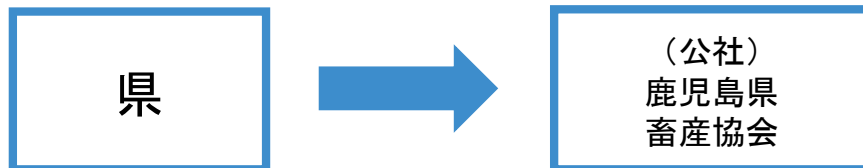
黒毛和種400円，乳用種1,250円，交雑種600円

- 肉用子牛生産者補給金制度の円滑な推進を図るため（独）農畜産業振興機構からの委託により，指定協会に対し助言，指導，調整等を行う。

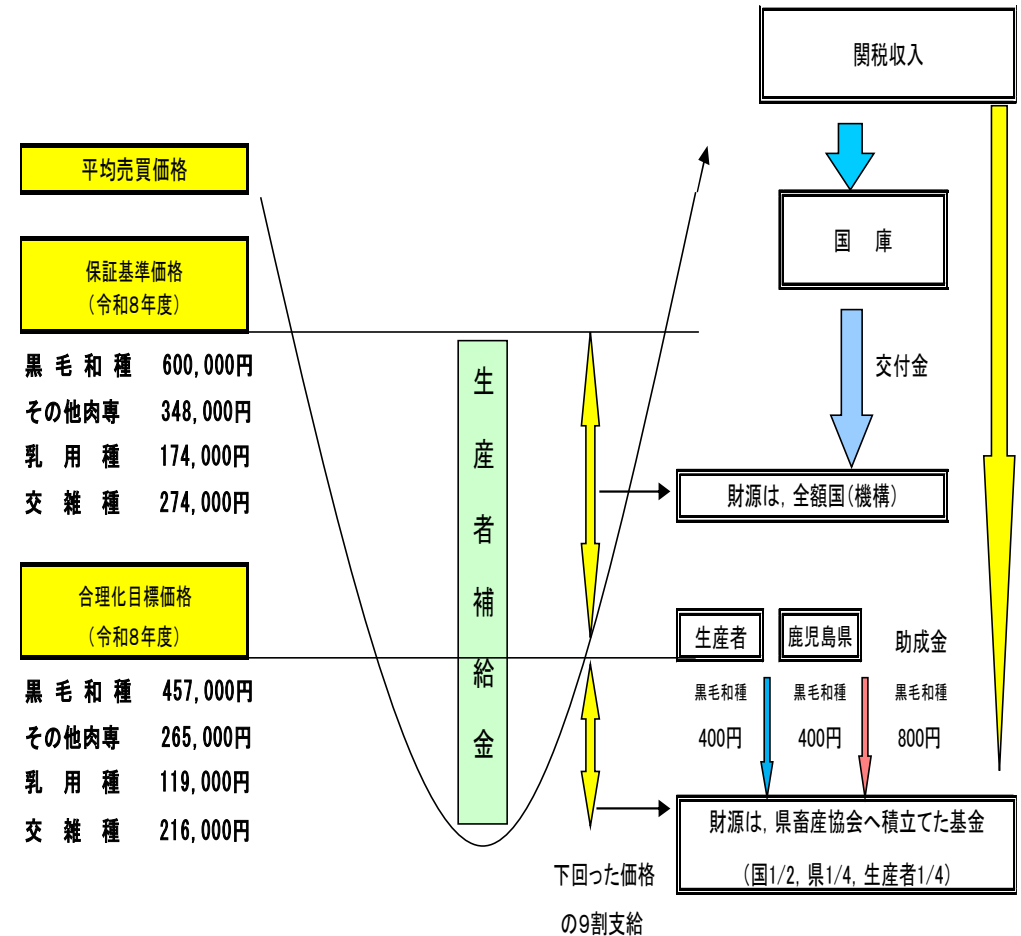
4 事業期間

令和7年度～令和11年度

<事業の流れ>



<事業イメージ>



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課肉用牛酪農係（099-286-3221）

9 生産振興, 販売, 流通等に関する施策 (9 (3))

■ 肥育牛価格安定対策事業【継続】

【令和8年度予算額 63,899千円】

財源 (特定: 15,347千円, 一財48,552千円)

<対策のポイント>

肥育農家の経営安定を図るため, 肉用牛肥育経営安定交付金制度の生産者積立金の一部を支援する。

※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 02 「稼ぐ力の向上」 (農林水産業の「稼ぐ力」の向上)

<事業の内容>

1 目的

肥育経営が悪化した場合に肥育経営を維持するのに必要な経費を軽減するための助成を行い, 肥育経営の安定に資する。

2 事業主体

(公社) 鹿児島県畜産協会

3 事業内容

肥育経営の安定を図るため, 肉用牛肥育経営が悪化した場合に, 肥育経営を継続するのに必要な経費を軽減するための補填金の交付財源となる基金の生産者積立金の一部を助成する。

※ 肥育牛1頭あたりの標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に, 肥育牛生産者に補填金が交付される。

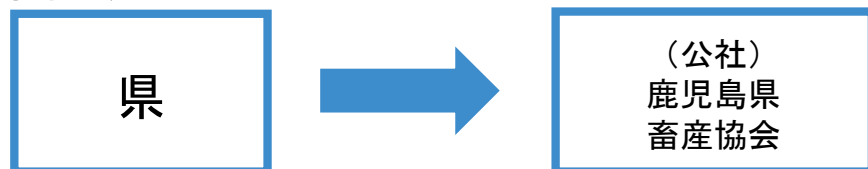
【1頭当たり助成単価】

黒毛和種700円, 乳用種460円, 交雑種310円

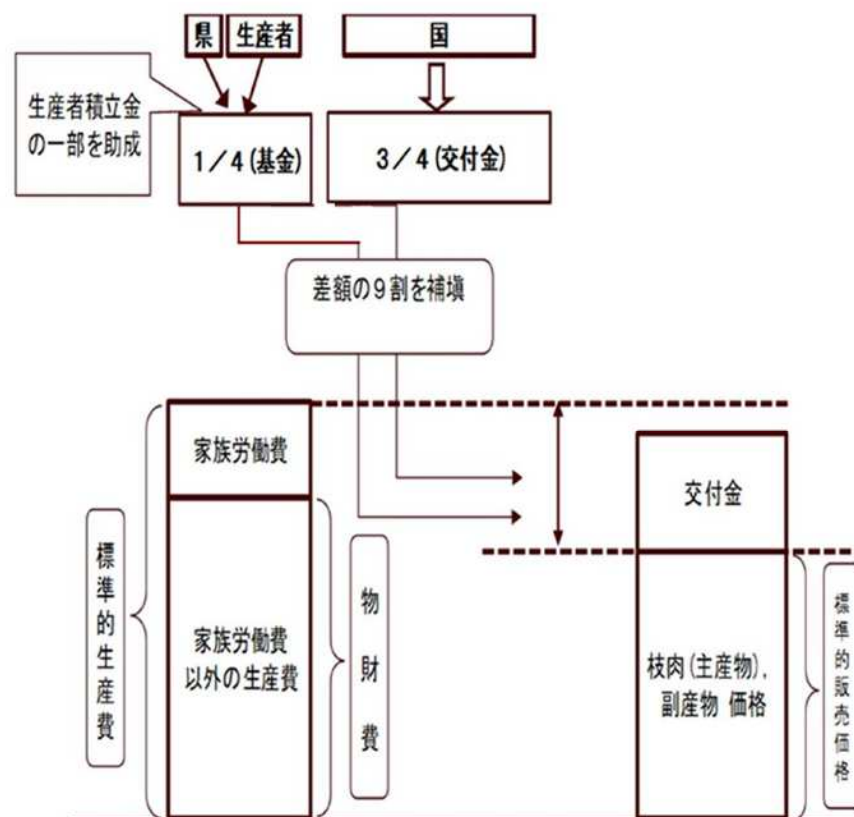
4 事業期間

令和7~9年度

<事業の流れ>



<事業イメージ>



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課肉用牛酪農係 (099-286-3221)

9 生産振興，販売・流通等に関する施策（9（3））

■ 肉用牛生産資材価格高騰対策緊急支援事業【新規】

【令和8年度予算額 310,500千円】
財源（国庫）

<対策のポイント>

長期化する物価高騰による厳しい経営状況の中，生産基盤の維持・強化を図るため，国の重点支援地方交付金を活用して，繁殖雌牛の飼養管理に係る経費の一部を支援する。

<政策目標>

肉用牛生産基盤の維持・強化

※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力」の向上（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

1 目的

肉用牛生産基盤の維持・強化を図るため，繁殖農家に対し，繁殖雌牛の飼育に必要な医薬品の高騰に対する支援を行う。

2 事業主体（負担割合等）

（公社）鹿児島県畜産協会（国10／10以内）

3 事業内容

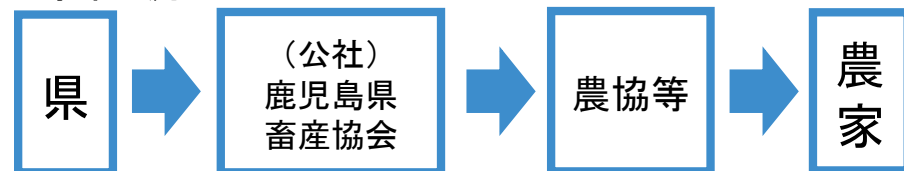
助肉用牛農家が飼養する繁殖雌牛1頭につき，飼養管理に係る経費の一部を支援する。

上限額：2,500円以内/頭
繁殖雌牛 約12万頭

4 事業期間

令和8年度

<事業の流れ>



<事業イメージ>

事業対象者

- ・ 国の肉用子牛生産者補給金制度に加入している農家

事業対象牛

- ・ 事業対象者が県内で飼養している繁殖雌牛等
- ・ （公社）全国和牛登録協会による登録等している牛

令和7年2月1日現在 繁殖雌牛 120,800頭

肉用牛生産資材価格高騰対策緊急支援事業

肉用牛生産基盤の維持・強化

鹿児島県酪農・肉用牛生産近代化計画
令和12年目標 繁殖雌牛 126,000頭

達成

【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課肉用牛酪農係（099-286-3221）

9 生産振興, 販売, 流通等に関する施策 (9 (3))

■ 乳用牛改良増殖対策事業【継続】 (乳用牛群検定普及定着化事業)

【令和8年度予算額 2,622千円】
財源 (一財)

<対策のポイント>

組織的な能力検定の普及定着化, 分析データに基づく飼養管理等の指導強化を行う。

<政策目標>

酪農の生産基盤の維持・強化 (県酪農・肉用牛生産近代化計画 目標: 経産牛頭数9,500頭 (R12年度))

※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力」の向上 (農林水産業の「稼ぐ力」の向上)

<事業の内容>

<事業イメージ>

1 目的

検定の実施と検定データのフィードバックによる管理指導の強化により, 酪農家の経営安定に資する。

2 事業主体 (※負担割合)

鹿児島県酪農業協同組合 (県 42.2%以内)

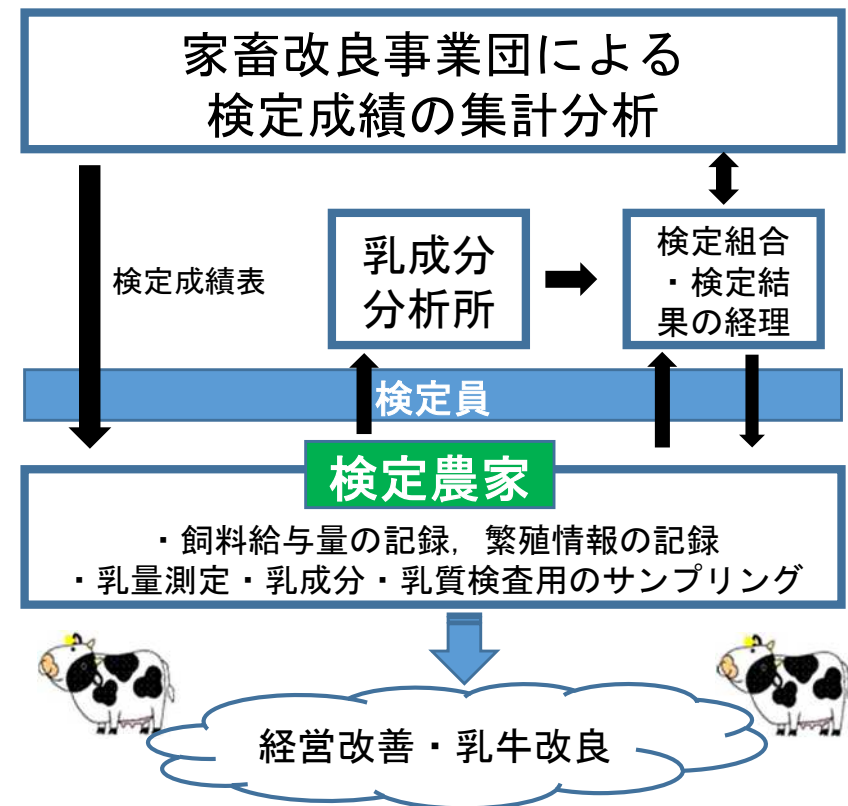
3 事業内容

牛群検定組合により, 毎月実施される牛群検定に係る検定経費の一部を助成する。

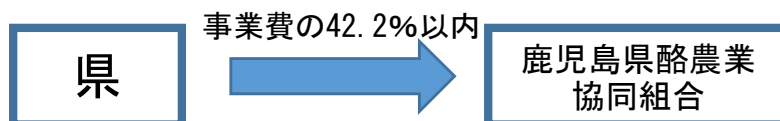
- ・ 検定事業の内容
 - (1) 乳量測定及び成分分析用サンプル採取
 - (2) 繁殖・飼養管理に関する調査
 - (3) 技術指導等

4 事業期間

平成2年度～



<事業の流れ>



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課肉用牛酪農係 (099-286-3221)

9 生産振興, 販売, 流通等に関する施策 (9 (3))

■ 乳用牛生産基盤維持支援事業【継続】

【令和8年度予算額 3,300千円】
財源 (一財)

<対策のポイント>

酪農生産基盤の維持・強化を図るため、乳用後継牛の県内導入による搾乳牛頭数の確保及び乳用子牛の預託育成を推進する取組に対し支援する。

<政策目標>

酪農生産基盤の維持・強化

※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力」の向上 (農林水産業の「稼ぐ力」の向上)

<事業の内容>

1 目的

乳用後継牛の県内確保による搾乳牛頭数の確保及び乳用子牛の預託育成を推進する取組により酪農生産基盤の維持・強化を図る。

2 事業主体 (※負担割合)

鹿児島県酪農業協同組合 (県1 / 2以内)

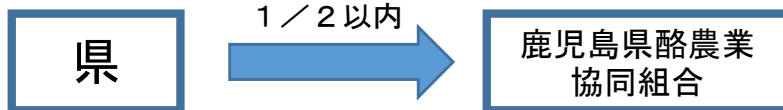
3 事業内容

鹿児島県酪農業協同組合が、乳用後継牛の県内導入又は自家保留により搾乳牛の確保を推進する取組及び乳用子牛の預託育成を推進する取組に係る経費の一部を助成する。

4 事業期間

令和6～8年度 (3か年)

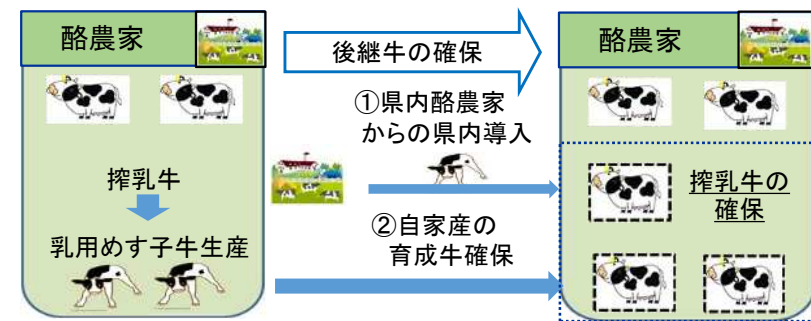
<事業の流れ>



<事業イメージ>

1 乳用後継牛の県内確保の推進

○ 乳用後継牛の県内導入・自家保留による搾乳牛の確保支援



2 乳用子牛の預託育成の推進

○ 酪農家が預託する乳用子牛の輸送支援



搾乳牛頭数の確保

酪農生産基盤の維持・強化

【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課肉用牛酪農係 (099-286-3221)

9 生産振興, 販売, 流通等に関する施策 (9 (3))

■ 持続可能な酪農振興対策事業【継続】

【令和8年度予算額 1,849千円】
財源 (一財)

<対策のポイント>

新規就農者の確保により生産基盤を維持するとともに、ヘルパー組織の強化による労働負担軽減及び生産性の向上を通じた収益の確保を支援する。

<政策目標>

- ※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上
- ※ マニフェスト 2 「稼ぐ力」の向上 (農林水産業の「稼ぐ力」の向上)

<事業の内容>

1 目的

担い手の確保や労働負担軽減, 生乳生産量確保により, 本県酪農の生産基盤を維持・強化し, 持続可能な酪農の振興を図る。

2 事業主体 (負担割合等)

鹿児島県酪農業協同組合 (1)及び(2)県1/2以内, (3)一部
(注)県事務費以外

3 事業内容

- (1) 担い手の確保 【予算額: 156千円】
就農フェア等での人材発掘に係る経費
- (2) 酪農家の労働負担軽減 【予算額: 263千円】
ヘルパー育成に係る経費
- (3) 生乳生産量の確保 【予算額: 1,430千円】
生乳生産量の確保

4 事業期間

令和8~10年度 (3か年)

<事業の流れ>



<事業イメージ>

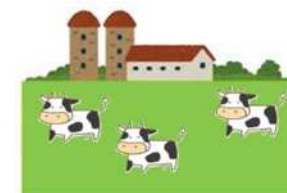
1 担い手の確保

- ・ 新規就農者支援組織が実施する活動との連携強化
- ・ 酪農振興施策の推進 (県事務費)



2 酪農家の労働負担軽減

- ・ 新人ヘルパースキルアップ研修



3 生乳生産量の確保

- ・ 夏季(6月から10月)における受精卵移植に対する支援



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課肉用牛酪農係 (099-286-3221)

9 生産振興, 販売, 流通等に関する施策 (9 (3))

【令和8年度予算額 49,140千円】
財源 (国庫)

■ 酪農生産資材価格高騰対策緊急支援事業【新規】

<対策のポイント>

国の臨時交付金を活用し, 長期化する物価高騰の影響を受けている酪農家の経営を支援する。

<政策目標>

経営体質の改善・強化を図るための新しい技術導入を含む取組を定着させ, 将来に向け本県酪農の生産力を向上を目指します。

※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力」の向上 (農林水産業の「稼ぐ力」の向上)

<事業の内容>

<事業イメージ>

経営体質の改善・強化

1 目的

経営体質の改善・強化を図る取組を行っている酪農家に対して, 生産費の一部を支援する。

2 事業主体 (負担割合等)

鹿児島県酪農業協同組合 (国10/10以内)

3 事業内容

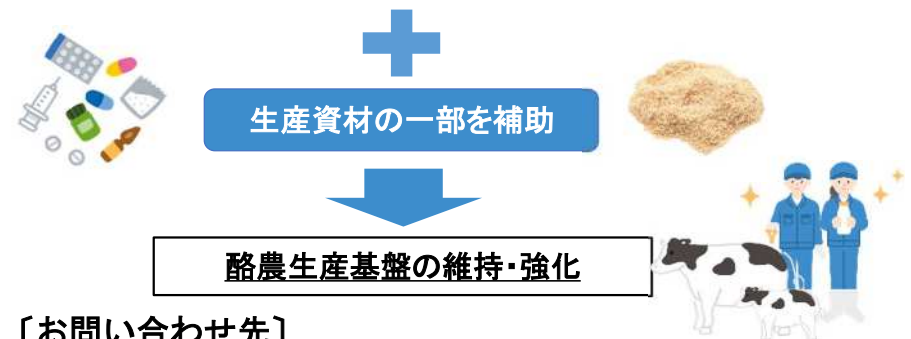
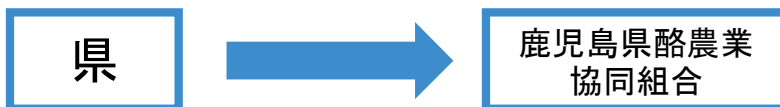
鹿児島県酪農業協同組合が実施する経営体質の改善・強化を図る酪農家に対して補助する。

(成牛1頭あたり 6,500円以内)

4 事業期間

令和8年度

<事業の流れ>



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課肉用牛酪農係 (099-286-3221)

9 生産振興, 販売, 流通等に関する施策 (9 (3))

■ 「かごしま黒豚」維持緊急対策事業【継続】

【令和8年度予算額 2,645千円】
財源 (一財)

<対策のポイント>

県産黒豚の遺伝資源の確保のための体制を整備し, 在来種豚の維持・増殖等に取り組む。

<政策目標>

- ※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上
- ※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力」の向上 (農林水産業の「稼ぐ力」の向上)

<事業の内容>

1 目的

優良種豚を供給する指定種豚場の戸数減少により, 在来種豚が減少しているため, 県産黒豚の遺伝資源の確保のための体制を整備, 在来種豚の維持・増殖を推進し, 将来に向けた「かごしま黒豚」の生産基盤の強化を図る。

2 事業主体

- (1) 県 10/10
- (2) 農業者が組織する団体等

3 事業内容

- (1) 遺伝資源の確保に係る体制整備等
県産黒豚の遺伝資源確保に向けた方策等の検討
- (2) 在来種豚の維持・増殖対策
指定種豚場等が行う在来種豚の導入等への支援

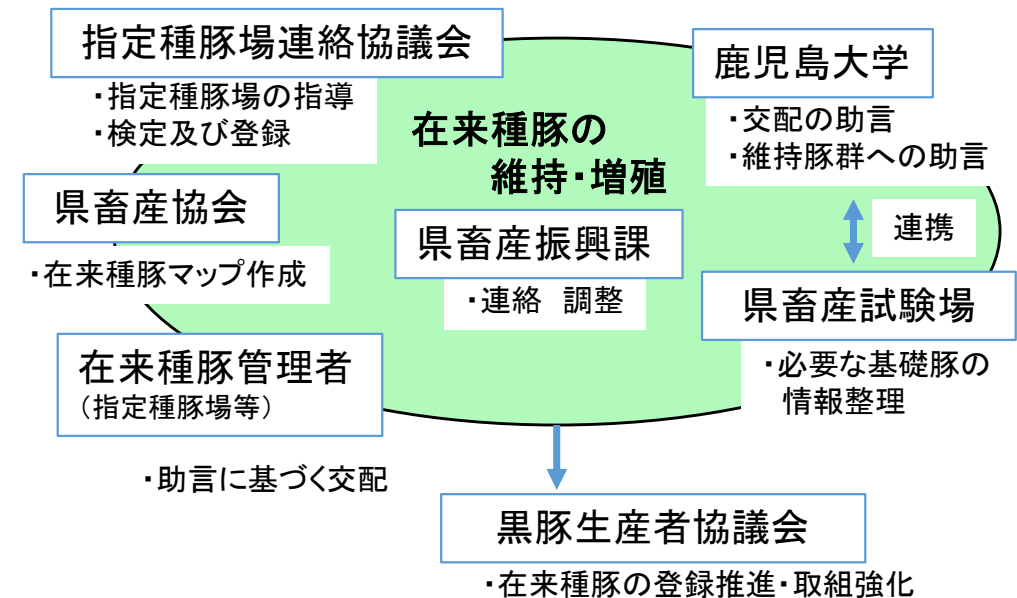
4 事業期間

令和6年度～令和8年度 (3か年)

<事業イメージ>

「かごしま黒豚」遺伝資源確保会議

在来種豚群・規模の検討及び方針の決定



<事業の流れ>

- (1) 県
- (2) 県 → 農業者が組織する団体 → 指定種豚場等

【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課中小家畜係 (099-286-3226)

9 生産振興, 販売, 流通等に関する施策 (9 (3))

■ 肉豚価格安定対策事業【継続】

【令和8年度予算額 81,741千円】
財源 (一財)

<対策のポイント>

養豚経営の安定を図るため, 畜産経営の安定に関する法律に基づく肉豚経営安定交付金制度の生産者負担金の一部助成を行う。

<政策目標>

- ※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上
- ※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力」の向上 (農林水産業の「稼ぐ力」の向上)

<事業の内容>

<事業イメージ>

1 目的

肉豚経営安定交付金制度における生産者負担金の一部助成を行い, 肉豚生産者の経営に及ぼす影響を緩和し, 養豚経営の安定を図る。

2 事業主体 (負担割合)

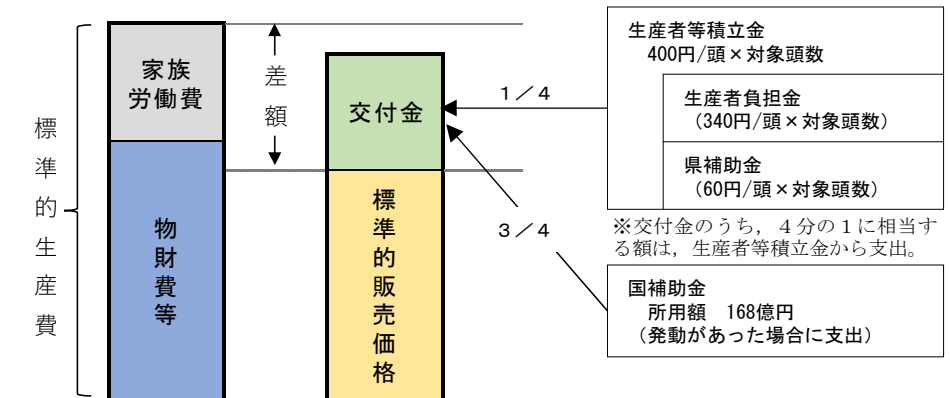
公益社団法人鹿児島県畜産協会等
(県 定額60円/頭)

3 事業内容

養豚経営の安定を図るため, 肉豚経営安定交付金制度の交付財源となる基金の生産者負担金の一部を助成する。

4 事業期間

平成7年度～



○ 四半期毎に肉豚1頭あたりの標準的販売価格と標準的生産費を算定*し, 標準的販売価額が標準的生産費を下回った場合に, その差額の9割が肉豚生産者に交付される。

※ 標準的販売価格と標準的生産費は四半期終了時に計算。
当該四半期に発動がなかった場合は, 次の四半期と通算して計算。

<事業の流れ> 県 → 県畜産協会等

【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課中小家畜係 (099-286-3226)

9 生産振興, 販売, 流通等に関する施策 (9(2)(3)(5))

■ ひらがな「かごしま黒豚」応援事業【拡充】

【令和8年度予算額 72,295千円】

財源(国庫:66,684千円, 一財:5,611千円)

<対策のポイント>

- ・首都圏の消費者や県内観光客等に対し, かごしま黒豚の魅力をもPRするとともに, 食味の良さに関連のある脂肪質について科学的な分析・検証等を行う。また, かごしま黒豚の生産条件であるさつまいも添加飼料に係る経費の一部を支援する。

<政策目標>

※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 1 原油価格・物価高騰への対応 2 「稼ぐ力」の向上(農林水産業の「稼ぐ力」の向上)

<事業の内容>

1 目的

首都圏の消費者や県内観光客等に対して, かごしま黒豚の魅力を中心にPRし, 認知度向上・高付加価値化を図り, 生産農家の所得向上につなげることで, 生産基盤の維持・拡大を図る。

2 事業主体

(1) 県 10/10 (一部委託) (2) 鹿児島県黒豚生産者協議会

3 事業内容

(1) 「かごしま黒豚」ブランド力向上対策事業【予算額:10,929千円】

- ・ブランド再構築に向けた検討
- ・付加価値向上対策
- ・首都圏飲食店等と連携したPR
- ・県内観光客等へのこだわり認知度向上対策

(2) 「かごしま黒豚」ブランド基盤対策事業【予算額:61,366千円】

- ・生産条件である「さつまいも添加飼料」に係る経費の一部助成

4 事業期間 令和8年度

<事業の流れ>

- (1) 県
(2) 県 → 県黒豚生産者協議会 → かごしま黒豚生産者

<事業イメージ>

○ ブランド再構築に向けた検討

- ・販売指定店の拡大に向けた検討
- ・加工品に係るブランド価値付与の検討
- ・協議会加入促進, ブランド基準の検証



○ 付加価値向上対策

- ・県内食肉処理施設での枝肉調査
- ・脂肪質等のデータ収集・分析



○ 首都圏飲食店等と連携したPR

- ・飲食店による期間限定メニュー等の提供
- ・販売店によるフェア開催の検討



○ 県内観光客等へのこだわり認知度向上対策

- ・県内飲食店等と連携したPR
- ・県内イベント, SNS等でのPR



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課中小家畜係 (099-286-3226)

9 生産振興, 販売, 流通等に関する施策 (9 (3))

■ 鶏改良増殖対策事業【継続】

【令和8年度予算額 974千円】
財源 (一財)

<対策のポイント>

本県養鶏産業の振興方針や課題解決に向けた検討, 飼養衛生管理技術の向上, 地鶏改良のための能力調査を実施する。

<政策目標>

- ※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上
- ※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力」の向上 (農林水産業の「稼ぐ力」の向上)

<事業の内容>

1 目的

本県の養鶏産業 (肉用鶏, 採卵鶏) 振興のため, 県全体の振興方針や課題解決に向けた検討を行うほか, 飼養衛生管理技術向上のための普及啓発を行い, 競争力の高い養鶏産地を育成する。

あわせて, 本県が作出した肉用地鶏 (さつま若しゃも, さつま地鶏, 黒さつま鶏) のブランド力向上のための普及活動を行う。

2 事業主体 (※負担割合)

鹿児島県 (10/10)

3 事業内容【予算額: 974千円】

- (1) 地域推進活動及び研修会等の開催
 - (2) 生産農場及び処理・加工場の現地調査
 - (3) 全国会議及びPRイベントへの参加
 - (4) 研修会及び普及推進資料の作成・配布
 - (5) 地鶏能力調査に要する経費
- 【予算額: 449千円】
- 【予算額: 525千円】

4 事業期間

平成7年度～

<事業の流れ> 県 → 県地鶏振興協議会 (地鶏能力調査委託)

<事業イメージ>



【研修会の開催】



【全国会議: 鶏改良推進中央会議】



【「かごしま地鶏」の能力調査】
・種鶏・肥育鶏の能力調査・分析
(育成率, 産卵率, 健すう率等)
・流通・販売成績の収集・分析
(出荷先, 流通価格等)

【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課中小家畜係 (099-286-3226)

9 生産振興, 販売, 流通等に関する施策 (9 (3))

■ ブロイラー価格安定対策事業【継続】

【令和8年度予算額 98,759千円】
財源 (一財)

<対策のポイント>

ブロイラー生産者の経営安定を図るため, 県畜産協会が行う「ブロイラー価格安定対策事業」に対して, 生産者積立金の一部を助成する。

<政策目標>

- ※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上
- ※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力」の向上 (農林水産業の「稼ぐ力」の向上)

<事業の内容>

1 目的

配合飼料価格の高騰や輸入鶏肉の増加等による鶏肉価格の下落などにより, ブロイラー生産者の経営が悪化した場合に損失の補てんを行い, 経営安定を図る。

2 事業主体 (※負担割合)

公益社団法人鹿児島県畜産協会 (県 定額(0.64円/羽))

3 事業内容【予算額: 98,759千円】

公益社団法人鹿児島県畜産協会が行うブロイラー価格安定基金への積立金の一部を助成する。

4 事業期間

令和6~令和8年度 (3か年)

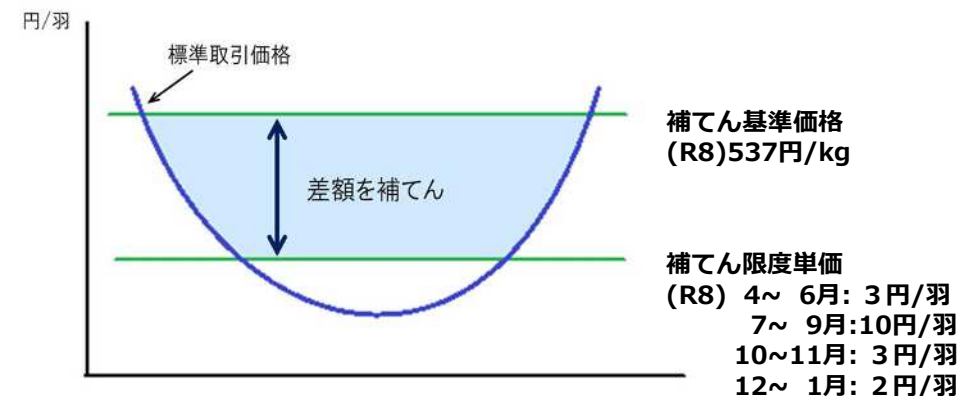
<事業の流れ>

県 → (公社) 県畜産協会

【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課中小家畜係 (099-286-3226)

<事業イメージ>



積立金の負担区分 (R8年度)

生産者	1. 17円/羽	(39.3%)
出荷組合	1. 17円/羽	(39.3%)
県	0. 64円/羽	(21.4%)
計	2. 98円/羽	

9 生産振興、販売、流通等に関する施策（9（2）（3）（5））

■ 新交雑鶏等生産出荷体制整備事業【継続】

【令和8年度予算額 424千円】
財源（一財）

<対策のポイント>

本県が開発した地鶏の生産・流通体制やブランド確立を図るため、地鶏の生産を一元的に振興する鹿児島県地鶏振興協議会の活動を支援する。

<政策目標>

- ※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上
- ※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力」の向上（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

1 目的

本県では、県が開発した「さつま若しゃも」「さつま鶏」「黒さつま鶏」の3種の地鶏が生産され、平成29年5月には3種の地鶏が「かごしま地鶏」として「かごしまブランド」の産地指定を受けた。

今後、さらなる本県産地鶏の生産・流通体制やブランドの確立を図るため、地鶏の生産を一元的に振興する鹿児島県地鶏振興協議会の活動を支援する。

2 事業主体（※負担割合）

鹿児島県地鶏振興協議会（県 1/2）

3 事業内容【予算額：424千円】

- (1) 地域推進体制の整備に要する経費【予算額：72千円】
- (2) 生産技術向上対策・流通対策に要する経費【予算額：253千円】
- (3) 銘柄確立対策に要する経費【予算額：99千円】

4 事業期間

平成22年度～

<事業の流れ> 県 → 県地鶏振興協議会

<事業イメージ>



【生産技術向上・流通対策セミナー】



【県内イベント（畜産フェア）】



【販促資材：パンフレット】



【販促資材：地鶏食べ歩きマップ】

【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課中小家畜係（099-286-3226）

9 生産振興，販売，流通等に関する施策（9（3））

■ みつ源増殖補助事業【継続】

【令和8年度予算額 1,728千円】
財源（一財：1,728千円）

<対策のポイント>

今後の養蜂業者の経営安定化に資するため，蜜源となるれんげの作付を推進し，蜜源の増殖を図る。

<政策目標>

- ※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上
- ※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力」の向上（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）



<事業の内容>

1 目的

ほ場における作付減や林野における蜜源樹の伐採等によって年々減少する蜜源の確保を図り，今後の養蜂業者の経営安定化に資するため，蜜源となるれんげの作付を推進し，蜜源の増殖を図る。

2 事業主体（※負担割合）

県養蜂協会
（県養蜂協会支部，市農業再生協議会，その他農業者の組織する団体） 1/2

3 事業内容【予算額：1,728千円】

蜜源植物の種子又は苗木の購入，播種に係る経費に対する補助

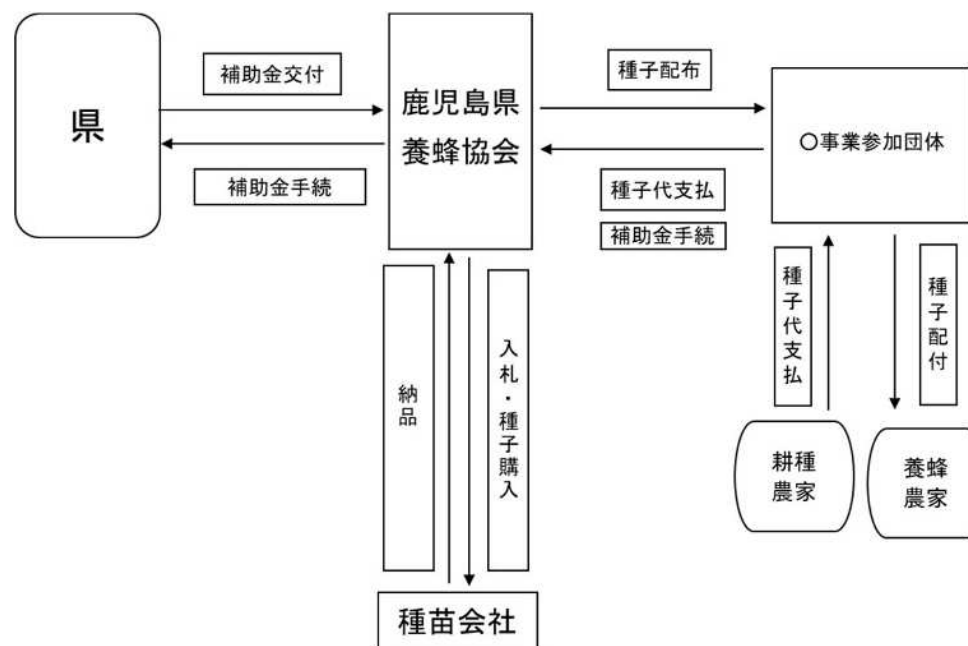
4 事業期間

平成18年度～

<事業の流れ>

右図〈事業イメージ〉のとおり

<事業イメージ>



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課中小家畜係（099-286-3226）

5 担い手の確保及び育成に関する施策（5（2））

■ 畜産基盤再編総合整備事業（公共）【継続】

【令和8年度予算額 1,382,311千円】

財源（国庫：849,227千円，特定：399,000千円，
一財：134,084千円）

<対策のポイント>

自給飼料増産のための草地，飼料畑の開発整備を行い，飼料生産基盤に立脚した畜産主産地の形成を促進する。

<政策目標>

飼料基盤の造成・整備：263.1ha（「鹿児島県酪農・肉用牛生産近代化計画」における令和12年度目標値）

※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力」の向上（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

1 目的

飼料基盤の開発整備，農業用施設の整備等を行うとともに，畜産生産の核となる経営体を創出することにより，畜産主産地の形成を促進する。

2 事業主体（※負担割合）

- (1) （公財）鹿児島県地域振興公社（本土：国50%，県22.5%
離島：国55%，県25% 奄美：国2/3，県25%）
- (2) 県（県1/2，国1/2）

3 事業内容

- (1) 整備事業 【予算額：1,370,061千円】
草地，飼料畑等の基本施設整備や，畜舎等の農業用施設整備など，畜産経営に必要な施設整備
- (2) 計画策定事業 【予算額：12,250千円】
事業計画の策定

4 事業期間

平成8年度～

<事業の流れ>

- (1) 整備事業 : 国 → 県 → 地域振興公社
- (2) 計画策定事業 : 国 → 県

<事業イメージ>

草地，飼料畑の開発整備



畜舎等の施設整備



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課耕畜連携飼料対策係（099-286-3295）

9 生産振興、販売、流通等に関する施策（9（3））

■ 配合飼料価格高騰対策緊急支援事業【継続】

【令和8年度当初予算額 538,200千円】
財源（国庫）

<対策のポイント>

国の配合飼料価格安定制度における生産者積立金の助成を行い、生産者の負担を軽減する。

<政策目標>

配合飼料価格安定制度への契約率の向上

※ 未来創造ビジョン体系 02 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 01 原油価格・物価高騰への対応

<事業の内容>

1 目的

配合飼料価格の上昇が、畜産経営に及ぼす影響を緩和するため、国の配合飼料価格安定制度に加入している生産者の積立金の一部を助成。

2 事業主体

一般社団法人鹿児島県配合飼料価格安定基金協会
鹿児島県経済農業協同組合連合会
鹿児島県酪農業協同組合
薩州開拓農業協同組合
マルイ農業協同組合
鹿児島くみあいチキンフーズ株式会社
有限会社ヤマタケ農産

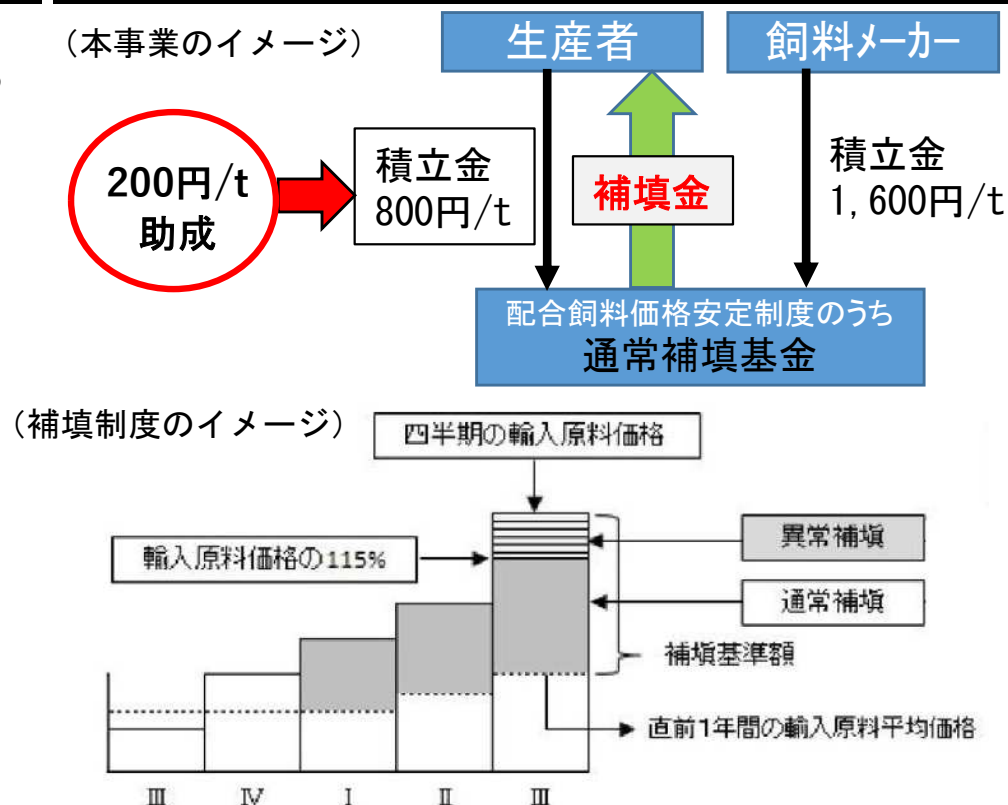
3 事業内容

(1) 令和8年度生産者積立金800円/tのうち200円/tを支援
【予算額：520,000千円】

4 事業期間

令和8年度

<補填制度と本事業イメージ>



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課耕畜連携飼料対策係（099-286-3295）

3 安全で安心な農畜産物の安定供給及び農業資材の確保に関する施策(3(2), 9(3))

【令和8年度当初予算額 33,408千円】
財源(国庫:13,025千円,一財:20,383千円)

■ 地域資源フル活用飼料増産対策事業

<対策のポイント>

飼料自給率の向上を図るため、飼料作物の生産拡大等の取組を支援する。

<政策目標>

飼料自給率の向上 30.4% (R12) (県酪農及び肉用牛生産近代化計画における目標)

※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 02 「稼ぐ力」の向上(農林水産業の「稼ぐ力」の向上)

<事業の内容>

<事業イメージ>

1 目的

自給飼料の生産拡大に取り組む生産者や飼料生産組織等を支援し、飼料自給率の向上を図る。

2 事業主体(※負担割合)

県, 協議会, 生産者集団, 飼料生産組織等(定額, 1/2以内)

3 事業内容

(1)生産率の向上(面積当たりの収量向上) 【14,598千円】

- ア 野生動物による飼料作物の食害防止対策
- イ 高栄養粗飼料等の増産に向けた取組
- ウ 面積当たりの収量向上に向けた土づくり対策
- エ 地域の実情に応じた自給飼料増産の取組

(2)生産量の増加(面積拡大) 【12,900千円】

- ア 飼料作物の作付面積拡大に要する経費助成

(3)飼料生産の省力化・労働力確保対策 【5,910千円】

- ア 作業の外部化推進
- イ 簡易放牧による省力的かつ効率的な飼料利用

4 事業期間

令和8年度~10年度(3か年)

○野生動物による食害防止対策



○地域の実情に応じた自給飼料増産の取組



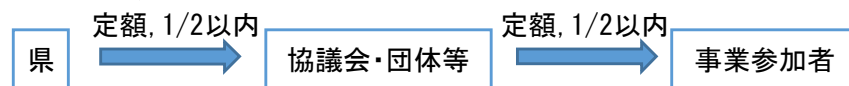
○高栄養粗飼料等の増産



○作業の外部化推進



<事業の流れ・補助率等>



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課耕畜連携飼料対策係 (099-286-3295)



3 安全で安心な農畜産物の安定供給及び農業資材の確保に関する施策（3（2），4（1））

■ 畜産環境総合整備事業（公共）【継続】

【令和8年度予算額 448,944千円】

財源（国庫：320,619千円，特定：96,000千円，一財：32,325千円）

<対策のポイント>

総合的な畜産経営の環境整備を行い，家畜排せつ物等の地域資源のリサイクルシステムの構築を促進する。

<政策目標>

たい肥化・液肥化仕向率：97.9%（「鹿児島県家畜排せつ物利用促進計画」における令和12年度目標値）

※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力」の向上（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1 目的

畜産経営の環境整備を行い，家畜排せつ物等の地域資源のリサイクルシステムを構築することにより，畜産経営に起因する環境汚染の防止と畜産経営の合理化に資する。

2 事業主体（※負担割合）

- (1) （公財）鹿児島県地域振興公社（本土：国50%，県22.5%
離島：国55%，県25% 奄美：国60%，県25%）
- (2) 県（県1/2，国1/2）

3 事業内容

- (1) 整備事業 【予算額：443,944千円】
畜産施設用地造成等の基盤整備や，家畜排せつ物処理施設等の畜産経営に必要な施設整備
- (2) 計画策定事業 【予算額：5,000千円】
事業計画の策定

4 事業期間

平成13年度～

<事業の流れ>

- (1) 整備事業 : 国 → 県 → 地域振興公社
- (2) 計画策定事業 : 国 → 県

家畜排せつ物処理施設整備



〔お問い合わせ先〕

鹿児島県農政部畜産振興課耕畜連携飼料対策係（099-286-3295）

4 農業生産活動における環境への負荷低減に関する施策（4（1））

■ 資源循環型畜産確立対策推進事業【継続】

【令和8年度予算額 725千円】
財源（一財）

<対策のポイント>

家畜ふん尿の適正処理の促進により、資源循環型畜産の確立を推進する。

<政策目標>

令和12年度における家畜排せつ物の適正処理仕向量率：98.0%

（「鹿児島県における家畜排せつ物の利用の促進を図るための計画（R3.3策定）」）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1 目的

農家への実態調査や巡回指導、関係者による協議会の開催、苦情発生農家への技術的指導等により、家畜ふん尿の適正処理を推進する。

2 事業主体（※負担割合）

県（10/10）

3 事業内容

(1) 地域推進指導協議会の開催

- ・市町村や農協等への事業説明
- ・環境汚染防止に係る指導方策の検討

(2) 畜産農家に係る環境保全実態調査・巡回指導の実施

- ・畜産農家へ実態調査や巡回指導

(3) 環境保全特別指導

- ・畜産経営に起因する苦情の発生及び苦情の発生の恐れのある経営について、水質汚濁物質や悪臭物質の測定結果等に基づく技術的な指導

(4) 畜産環境アドバイザーの育成（R6～8）

- ・技術普及指導ができる畜産環境アドバイザーの育成
令和8年度：臭気対策（予定）

4 事業期間 平成12年度～



現地における技術指導の様子



堆肥化処理の推進

【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課耕畜連携飼料対策係（099-286-3295）

4 環境への負荷の低減に関する施策（4（1））

■ グリーンな飼養体系加速化事業【新規】

【令和8年度予算額 24,000千円】
財源（国庫）

<対策のポイント>

グリーンな飼養体系の転換を加速するため、産地に適した技術を検証し、定着を図る取組を支援する。

<政策目標>

鹿児島における畜産関係の温室効果ガス低減：35千t-CO₂（令和12年度）

※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 02 「稼ぐ力」の向上（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

1 目的

環境にやさしい飼養技術を取り入れたグリーンな飼養体系の検証を支援する。

2 事業主体

市町村，協議会，民間団体等

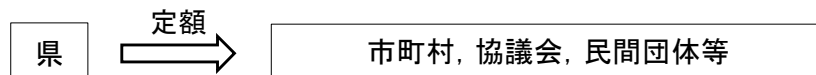
3 事業内容

- (1) 検討会の強化
- (2) グリーンな飼養体系の検証
- (3) グリーンな飼養体系の実践に向けた飼養マニュアルの作成、産地戦略の策定、情報発信

4 事業期間

令和8年度

<事業の流れ>



<事業イメージ>

★グリーンな飼養体系の検証

- ① 飼料の低蛋白化によるGHG排出削減の取組
（アミノ酸バランス改善飼料の給与など）
- ② 肉用牛の成長促進によるGHG排出削減の取組
（バイパスアミノ酸の給与など）
- ③ 暖気抑制によるGHG排出削減の取組
（3-NOP、カシューナッツ殻液等の給与など）



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課企画経営係（099-286-3218）

9 生産振興、販売、流通等に関する施策（9（3））

■ 畜産飼料流通効率化対策事業【新規】

【令和8年度予算額 101,750千円】
 財源（国庫：101,750千円）

<対策のポイント>

配合飼料の在庫管理や飼料発注の効率化等のための機器導入を支援し、作業負担や飼料コストの低減を図る。

<政策目標>

飼料残量センサー又はタンクのふた開閉装置の導入 1,100基
 ※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上
 ※ マニフェスト項目 1 原油価格・物価高騰への対応

<事業の内容>

1 目的

配合飼料価格が高止まりする中、流通における作業負担やコストを低減するため、飼料タンクの残量センサーや在庫管理・飼料発注等の効率化に係る機器を導入を支援する。

2 事業主体（※負担割合）

農業協同組合、生産者団体、飼料荷受組合、飼料製造業者（1/2以内）

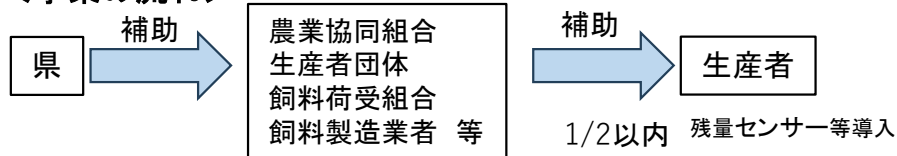
3 事業内容

飼料タンクの残量センサーや飼料タンクの蓋遠隔開閉装置、在庫管理・発注等システム等の導入支援

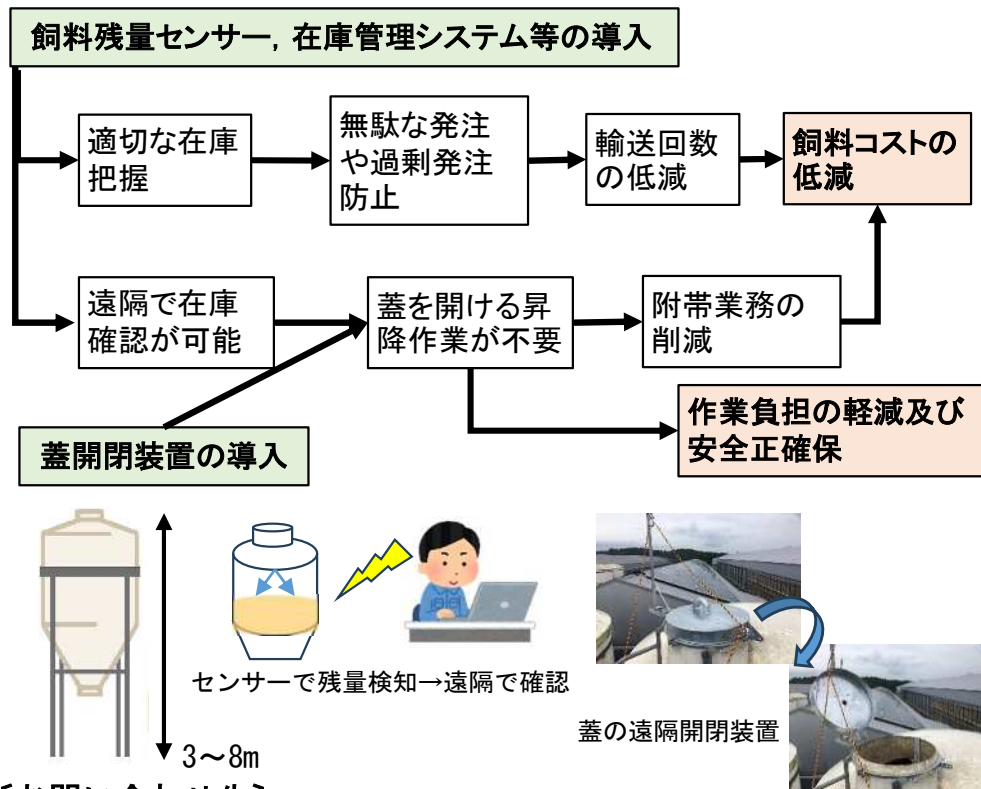
4 事業期間

令和8年度

<事業の流れ>



<事業イメージ>



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課耕畜連携飼料対策係（099-286-3295）

9 生産振興，販売，流通等に関する施策（9（3））

■ 畜産クラスター事業【継続】

【令和8年度予算額 1,986,265千円】
 （うち令和7年度3月補正 563,160千円）
 財源（国庫）

<対策のポイント>

地域の畜産クラスター協議会が実施する中心的な経営体の収益性，持続性，社会的価値の向上を図るための畜舎や堆肥舎等の整備を支援する。

<政策目標>

牛肉の生産量の増加や飼料自給率の向上 等（国の政策目標）

※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力」の向上（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

1 目的

畜産・酪農の収益力・生産基盤を強化するため，畜産農家をはじめ，地域の関係者が連携する畜産クラスターの仕組みの活用等により，生産コストの削減，規模拡大等，地域一体となって行う取組を支援する。

2 事業主体（※負担割合）

畜産クラスター協議会（事業執行は取組主体）
 （国1/2以内）

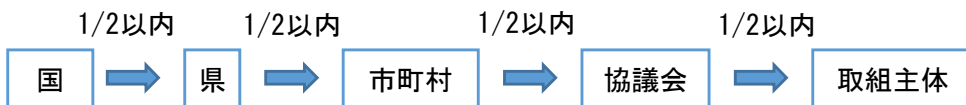
3 事業内容

(1) 畜舎や堆肥舎等の整備 【予算額：1,986,265千円】

4 事業期間

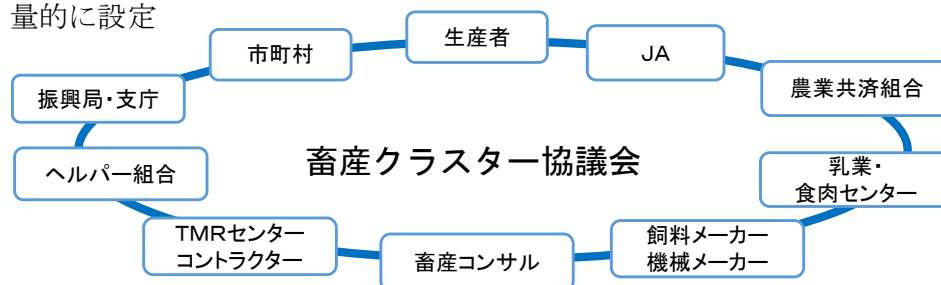
平成27年度～

<事業の流れ・補助率等>



<事業イメージ>

- 地域の関係者が参画する畜産クラスター協議会の設置
- 協議会は地域の畜産の収益性向上を図るための畜産クラスター計画を作成（計画は県が認定）
- 計画には，中心的経営体を位置づけ，収益性向上等の目標・効果を定量的に設定



畜産クラスター事業

各クラスター計画に位置づけられた取組に向け，計画に位置づけている中心的経営体の施設整備を支援



畜舎



堆肥舎

【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部畜産振興課耕畜連携飼料対策係（099-286-3295）

10 生産性向上に関する施策（10（4））

■ 家畜伝染病予防事業【継続】

【令和8年度予算額 1,364,828千円】

財源（国庫：614,584千円，一財：574,874千円，
特財：175,370千円）

<対策のポイント>

家畜伝染病予防法に基づき，家畜伝染病の発生を予防し，まん延を防止する。

<政策目標>

家畜伝染病の発生予防及びまん延防止により，畜産の振興を図る

※ 未来創造ビジョン体系 6 安心・安全な県民生活の実現，10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 02 「稼ぐ力」の向上（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

1 目的（必要性，背景）

家畜伝染病予防法第5条，第31条に基づく検査及び第51条による立入検査を実施し，家畜伝染病の発生予防とまん延防止により，畜産の振興を図る。

2 事業主体（※負担割合）

県（国庫（家伝・消安），一部県単）

3 事業内容

(1) 家畜伝染病予防事業 【予算額：383,552千円】

家畜伝染病予防法に基づく検査，立入検査及び指導

(2) BSE清浄化促進事業 【予算額：9,683千円】

BSEを疑う症状のある死亡牛等のBSE検査

(3) 家畜伝染病侵入防止体制整備確立事業 【予算額：56,395千円】

①家畜衛生情報，飼養衛生管理基準等の周知

②県内全農家の定期報告の実施と報告集計及び
報告データの防疫活用

③飼養衛生管理基準遵守状況調査

(4) 特定家畜伝染病等緊急防疫対策事業 【予算額：915,198千円】

HPAI等の特定家畜伝染病等が，万が一発生した場合，
迅速かつ円滑な防疫措置を実施する。

<事業費内訳>

飼養衛生管理基準等の周知



家畜伝染病予防法に基づく検査



（単位：千円）

4 事業期間 昭和53年度～

【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部家畜防疫対策課家畜衛生係（099-286-3224）

10 生産性向上に関する施策（10（4））

■ 家畜衛生対策事業【継続】

【令和8年度予算額 6,191千円】

財源（国庫：3,030千円，一財：3,161千円）

<対策のポイント>

家畜衛生技術の総合的な指導体制を確立し，家畜衛生対策について濃密かつ重点的な指導を実施する。

<政策目標>

畜産経営の安定

※ 未来創造ビジョン体系 6 安心・安全な県民生活の実現，10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力」の向上（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1 目的

家畜衛生技術の総合的な指導体制を確立し，家畜衛生対策について濃密かつ重点的な指導を行い，畜産経営の安定を図る。

2 事業主体（負担割合）

県（国庫（消安），一部県単）

3 事業内容

- (1) 獣医療体制整備促進事業 【予算額：129千円】
獣医師就業動向，動物診療施設等の立入検査により施設の整備状況を調査する。
- (2) 監視・危機管理体制整備事業 【予算額：2,281千円】
事前対応型防疫体制構築のため家畜衛生情報収集や診断予防技術確立に取り組む。
- (3) 生産性向上対策事業 【予算額：2,897千円】
生産性阻害要因を究明し，その防除と併せ，衛生管理の改善等について検討を行う。
- (4) 動物由来感染症監視体制整備事業 【予算額：884千円】
動物由来感染症（豚レンサ球菌症等）の家畜における発生動向の把握を行う。

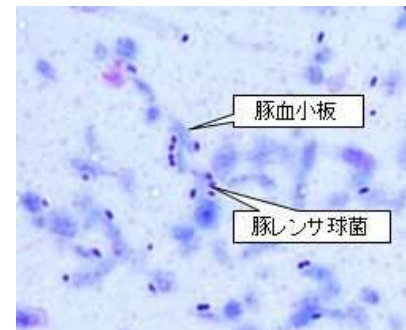
4 事業期間 昭和35年度～



監視・危機管理体制整備事業
（家畜衛生関連情報整備対策）



生産性向上対策事業
（生産性を阻害する疾病の検査）



動物由来感染症監視体制整備事業
（豚レンサ球菌）



獣医療体制整備促進事業
（診療施設立入検査）

【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部家畜防疫対策課家畜衛生係（099-286-3224）

10 生産性向上に関する施策（10（4））

■ 自衛防疫強化総合対策事業【継続】

【令和8年度予算額 56,383千円】

財源（国庫：49,192千円，一財：7,191千円）

<対策のポイント>

畜産農家の自主的防疫措置の定着化を図り，家畜衛生対策を計画的かつ組織的に実施する

<政策目標>

家畜伝染病の発生の防止，畜産の生産性向上

※ 未来創造ビジョン体系 6 安心・安全な県民生活の実現，10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 02 「稼ぐ力」の向上（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1 目的

畜産農家の自主的防疫措置の定着化を図り，家畜衛生対策を計画的かつ組織的に実施することにより，家畜伝染病の発生を予防し，もって畜産の生産性向上に資する。

2 事業主体（負担割合）

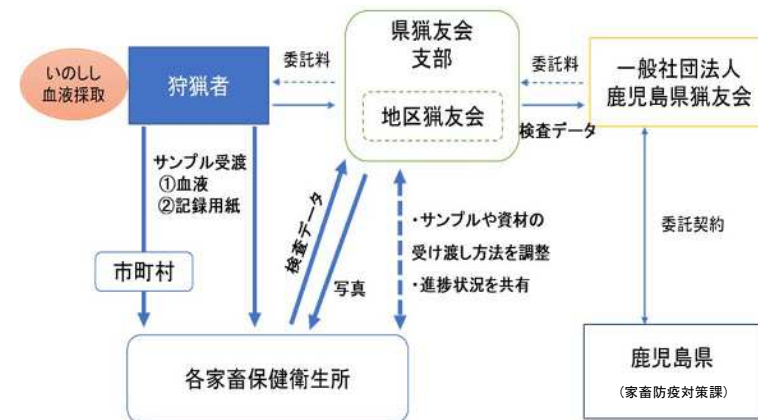
- (1) 県（国1／2，県1／2）
- (2) 県（国1/2，県1/2，一部国10/10）
- (3) 市町村・団体等（国1／2，事業主体1／2）

3 事業内容

- (1) 自衛防疫強化対策事業 【予算額：92千円】
自衛防疫体制強化の普及・啓発を目的とした，パンフレット等の作成・配布を行う。
- (2) CSF清浄性確認事業 【予算額：17,971千円】
本県の野生イノシシにおける豚熱ウイルスの浸潤状況調査を行い，本病の清浄性の維持に努める。
- (3) 家畜疾病防疫対策事業 【予算額：38,320千円】
農場内へのウイルス侵入防止を図るための消毒機器や死亡獣畜保管庫，防止壁，防鳥ネット等の整備に要する経費に対する支援を行う。

4 事業期間 昭和47年度～

野生イノシシ検査体制イメージ



野生動物侵入防止対策 （防止壁及び防鳥ネット設置）



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部家畜防疫対策課家畜衛生係（099-286-3224）

3 安全で安心な農畜産物の安定供給及び農業資材の確保に関する施策（3（2））

【令和8年度予算額 493千円】
財源（特財：493千円）

■ 家畜生産衛生対策推進事業【継続】

<対策のポイント>

家畜保健衛生所職員の繁殖技術の向上，家畜診療及び動物用医薬品の流通の適正化を図る。

<政策目標>

家畜の生産性向上と農家経営の安全性向上

※ 未来創造ビジョン体系 6 安心・安全な県民生活の実現

※ マニフェスト項目 02 「稼ぐ力」の向上（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

1 目的（必要性、背景）

家畜保健衛生所職員の繁殖技術の向上，家畜診療及び動物用医薬品の流通の適正化を図り，家畜の生産性の向上と畜産物の安全性を図る。

2 事業主体 県

3 事業内容

- (1) 生産率向上対策事業 【予算額： 63千円】
肉用牛の繁殖障害に関する講習会を開催し，家保職員の技術向上を図る。
- (2) 家畜衛生思想普及事業 【予算額： 210千円】
家畜防疫週間を設置し，家畜衛生意識の向上を図る。
- (3) 家畜診療事業 【予算額： 81千円】
離島など診療体制が充分でない地域の家畜診療により家畜の事故防止を図り，農家の経営安定に資する。
- (4) 動物薬事指導事業 【予算額： 139千円】
動物用医薬品販売業者等の立入検査，監視指導及び許可等の現場審査を行うことにより，動物用医薬品の流通の適正化を図り，畜産物の安全性確保に資する。

4 動物用医薬品販売業等の開設状況（令和6年度）

(1) 動物用医薬品販売業及び製造業

区 分	件数	
動物用医薬品製造業	1	
動物用医薬品販売業	店 舗	68
	卸 売	16
	配 置	0
	特例店舗	219
計	304	

(2) 販売業の許可等の状況

区 分	件数	
動物用高度・管理医薬機器販売業	許 可	0
	許可証書換	1
	再 交 付	0
動物用医薬品販売業	許 可	5
	許可証書換	14
	再 交 付	0
動物用医薬品販売従事者登録証	登 録	0
	登録証書換	1
	再 交 付	0
動物用再生医療等製品販売業許可証	登 録	0
	登録証書換	0
	再 交 付	0
動物用医薬品配置従事者身分証明書交付	0	

〔お問い合わせ先〕

鹿児島県農政部家畜防疫対策課家畜防疫対策係（099-286-3297）

5 事業期間

昭和42年度～

10 生産性向上に関する施策（10（4））

【令和8年度予算額 16,054千円】

財源（国庫：7,561千円，一財：8,493千円）

■ 家畜伝染病危機管理体制整備事業【継続】

<対策のポイント>

農場における生産衛生管理体制（農場HACCP）の推進による個々の農場における自衛防疫対策を基本とした防疫体制の構築
家畜伝染病の発生に備え防疫演習を実施し，初動防疫体制に関する理解を深めるとともに，防疫措置に必要な資材整備を図る。

<政策目標>

家畜伝染病の発生による被害を最小限にとどめる

※ 未来創造ビジョン体系 6 安心・安全な県民生活の実現，10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 02 「稼ぐ力」の向上（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1 目的（必要性，背景）

個々の農場における「自衛防疫」対策を強化するとともに，「侵入防止対策」の徹底と速やかな「まん延防止措置」を図るための体制を整備する。

2 事業主体（負担割合）

- (1) 県（国（消安）1／2，県10／10）
- (2) 県（国（家伝・消安）1／2）
- (3) 県（国（家伝・消安）1／2，県10／10）

3 事業内容

- (1) 農場衛生管理推進事業 【予算額：143千円】
生産衛生管理体制（農場HACCP）の推進により，個々の農場における自衛防疫対策を基本とした防疫体制を構築する。
- (2) 初動防疫体制強化事業 【予算額：10,866千円】
家畜伝染病の発生に備え，緊急的な確保が困難な防疫資材の事前確保を行い，初動防疫体制を強化する。
- (3) 家畜伝染病危機管理体制整備事業【予算額：5,045千円】
 - ① 防疫演習
防疫演習開催により関係者の理解共有や意識向上を図るとともに，初動防疫対応のリーダーとなる家畜防疫員の育成を図る。
 - ② 備蓄資材の更新
初動防疫に係る備蓄資材のうち，耐用年数を経過した資材を更新する。

<農場衛生管理推進事業>

農場指導員の養成

- ・地域における指導体制を強化するため，農場指導員を養成

農場指導員の質の向上，指導強化による取組の定着を図る

- ・農場HACCPの認証制度の普及
- ・研修会の実施



農場HACCPの普及・定着による飼養衛生管理の強化

<初動防疫体制強化事業>

防疫資材の確保

- ・高病原性鳥インフルエンザの発生時に埋却処理ができない事例に対応するため，焼却処理に必要となる密閉容器を新たに備蓄

<家畜伝染病危機管理体制整備事業>

防疫演習の開催



4 事業期間 平成23年度～

【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部家畜防疫対策課家畜防疫対策係（099-286-3297）

9 生産振興，販売・流通等に関する施策（9（3））

■ 家畜人工授精技術向上対策事業【継続】

【令和8年度予算額 1,990千円】
財源（特財：1,990千円）

<対策のポイント>

授精技術の向上を図るため，家畜人工授精及び家畜体内受精卵移植講習会の開催，家畜人工授精所の立入検査，家畜人工授精師の研修等を行う。

<政策目標>

乳用牛，肉用牛及び豚の改良増殖を推進する家畜人工授精の知識技能を持つ人材の育成

※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上

※ マニフェスト項目 02 「稼ぐ力」の向上（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1 目的

乳用牛，肉用牛及び豚の改良増殖を計画的に推進するため，家畜人工授精の知識技能を持つ人材を育成する家畜人工授精講習会を開催する。

家畜人工授精業務を行っている家畜人工授精師に対して，適正な業務の遂行及び資質向上のための指導・研修を行う。

2 事業主体

県（県10/10）

3 事業内容

(1) 家畜人工授精講習会 【予算額：821千円】

ア 牛 年2回

イ 豚 年1回

(2) 家畜体内受精卵移植講習会 【予算額：323千円】

ア 牛 年1回

(3) 家畜人工授精師技術指導事業 【予算額：846千円】

4 事業期間 昭和25年度～



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部家畜防疫対策課家畜防疫対策係（099-286-3224）

1 2 農村振興に関する施策（1 2 - 1）

■ 県営中山間総合整備事業【継続】

【令和8年度予算額 1,748,024千円】

財源（国庫：965,885千円，特定：641,643千円，
一財：140,496千円）

<対策のポイント>

中山間地域において、農業生産基盤及び生活環境基盤を総合的に整備する。

- ※ 未来創造ビジョン体系 1 0 農林水産業の「稼ぐ力」の向上（1-②）
- ※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力の向上」（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

1 目的

中山間地域において、農業生産基盤及び生活環境基盤の整備を総合的に行い、農業生産性の向上、国土・環境保全機能の増進を図る。

2 事業主体

県 【生産】国：55%，県：30%，地元：15%
H15採択から【環境】国：55%，県：25%，地元：20% など

3 事業内容

県営中山間総合整備事業 【予算額：1,748,024千円】

4 事業期間

平成24年度～令和13年度
（令和8年度実施地区における事業期間）

<事業の流れ>

（※事業主体が県の場合）

(1) 申請

農業者等 → 市町村 → 県 → 国
（相談・申請） （申請） （申請）

(2) 実施

農業者等 → 市町村 → 県 ← 国
（負担金） （負担金） （補助金）

<事業イメージ>

【ほ場整備】



整備前



整備後

【生活環境基盤（防火水槽）】



【お問い合わせ先】

鹿児島県 農政部 農地整備課 農村整備係（099-286-3239）

1 2 農村振興に関する施策（1 2 - 1）

■ 県営農村振興等総合整備事業【継続】

【令和8年度予算額 42,400千円】
 財源（国庫：2,000千円，特定：18,600千円，
 一財：3,800千円）

<対策のポイント>

農村地域において、農業生産基盤及び集落基盤を総合的に整備する。

- ※ 未来創造ビジョン体系 1 0 農林水産業の「稼ぐ力」の向上（1-②）
- ※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力の向上」（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

1 目的

農村地域において、農業生産基盤の整備と集落基盤の整備を一体的に行い、農村の総合的な振興を図る。

2 事業主体

県【生産】国：50%，県：28.5%，地元：21.5%
 【環境】国：50%，県：25.0%，地元：25.0%

3 事業内容

県営農村振興総合整備事業 【予算額：42,400千円】

4 事業期間

平成21年度～令和8年度
 （令和8年度実施地区における事業期間）

<事業の流れ>

(1) 申請

農業者等 → 市町村 → 県 → 国
 （相談・申請） （申請） （申請）

(2) 実施

農業者等 → 市町村 → 県 ← 国
 （負担金） （負担金） （補助金）

<事業イメージ>

【ほ場整備】



整備前



整備後

【生態系保全水路の整備】



【お問い合わせ先】

鹿児島県 農政部 農地整備課 農村整備係（099-286-3239）

8 農業生産の基盤整備及び保全に関する施策

■ 畑地帯総合農地整備事業【継続】

【令和8年度予算額 6,935,797千円】

財源（国庫：3,875,336千円，特定：2,518,643千円，
一財：541,818千円）

<対策のポイント>

畑作地帯における畑地かんがい施設やほ場の整備，農道整備等の総合的な基盤整備を実施する。

- ※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上（2-①）
- ※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力の向上」（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

1 目的

畑地帯が約7割を占める本県農業の生産性向上を図るため、畑地かんがい施設やほ場の整備などを行う。

2 事業主体

県等
（国：50%，県：28.5%，地元：21.5% など）

3 事業内容

畑地帯総合農地整備事業 【予算額：6,935,797千円】

4 事業期間

平成20年度～令和21年度
（令和8年度実施地区における事業期間）

<事業の流れ>

（※事業主体が県の場合）

(1) 申請

農業者等 → 市町村 → 県 → 国
（相談・申請） （申請） （申請）

(2) 実施

農業者等 → 市町村 → 県 ← 国
（負担金） （負担金） （補助金）

<事業イメージ>

【畑地かんがい施設整備】



貯水池



パイプライン



スプリンクラー

【ほ場整備】



整備前



整備後

【お問い合わせ先】

鹿児島県 農政部 農地整備課 国営・水利係 (099-286-3256)

8 農業生産の基盤整備及び保全に関する施策

■ 経営体育成基盤整備事業【継続】

【令和8年度予算額 2,472,960千円】

財源（国庫：1,339,625千円，特定：1,007,684千円，
一財：125,651千円）

<対策のポイント>

水田のほ場整備などを行う。

- ※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上（2-①）
- ※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力の向上」（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

1 目的

経営体の育成に資する水田のほ場整備等を行い，中・大型機械の導入による高生産性農業の展開を図る。

2 事業主体

県（国：55%，県：28.5%，地元：16.5% など）

3 事業内容

経営体育成基盤整備事業 【予算額：2,472,960千円】

4 事業期間

平成27年度～令和16年度
（令和8年度実施地区における事業期間）

<事業の流れ>

（※事業主体が県の場合）

(1) 申請

農業者等 → 市町村 → 県 → 国
（相談・申請） （申請） （申請）

(2) 実施

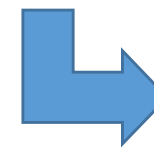
農業者等 → 市町村 → 県 ← 国
（負担金） （負担金） （補助金）

<事業イメージ>

【ほ場整備】



整備前



整備後

【お問い合わせ先】

鹿児島県 農政部 農地整備課 農村整備係（099-286-3239）

1 2 農村振興に関する施策（1 2 - 1）

■ 団体営農村振興総合整備等統合補助事業【継続】

【令和8年度予算額 6,040千円】

財源（国庫：5,300千円，一財：740千円）

<対策のポイント>

農業生産基盤及び集落基盤を総合的に整備する。

- ※ 未来創造ビジョン体系 1 0 農林水産業の「稼ぐ力」の向上（1-②）
- ※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力の向上」（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

1 目的

農村地域において、農業生産基盤の整備と集落基盤の整備を一体的に行い、農村の総合的な振興を図る。

2 事業主体

市町村 等

H17採択まで【環境施設以外】国：50%，県：18%，地元：32%

【環境施設】国：50%，県：—，地元：50%

H18採択以降【環境施設以外】国：50%，県：16%，地元：34%

【環境施設】国：50%，県：—，地元：50%

3 事業内容

団体営農村振興総合整備事業 【予算額：6,040千円】

4 事業期間

平成19年度～令和8年度（令和8年度実施地区における事業期間）

<事業の流れ>

(1) 申請

農業者等 → 市町村等 → 県 → 国
(相談・申請) (申請) (申請)

(2) 実施

農業者等 → (実施) 市町村等 ← 県 ← 国
(負担金) (補助金) (補助金)

<事業イメージ>

【ほ場整備】



整備前



整備後

【集落道路の整備】



【お問い合わせ先】

鹿児島県 農政部 農地整備課 農村整備係（099-286-3239）

1 2 農村振興に関する施策（1 2 - 1）

■ 団体営中山間総合整備事業【継続】

【令和8年度予算額 66,740千円】

財源（国庫：51,700千円，特定：12,000千円，
一財：3,040千円）

<対策のポイント>

中山間地域において、農業生産基盤及び生活環境基盤を総合的に整備する。

- ※ 未来創造ビジョン体系 1 0 農林水産業の「稼ぐ力」の向上（1-②）
- ※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力の向上」（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

1 目的

中山間地域において、農業生産基盤及び生活環境基盤の整備を総合的に行い、農業生産性の向上、国土・環境保全機能の増進を図る。

2 事業主体

市町村
H15採択から【生産】国：55%，県：15%，地元：30% など

3 事業内容

団体営中山間総合整備事業 【予算額：66,740千円】

4 事業期間

平成27年度～令和11年度
（令和8年度実施地区における事業期間）

<事業の流れ>

（※事業主体が県の場合）

(1) 申請

農業者等 → 市町村 → 県 → 国
（相談・申請） （申請） （申請）

(2) 実施

農業者等 → 市町村 ← 県 ← 国
（負担金） （補助金） （補助金）

<事業イメージ>

【ほ場整備】



整備前



整備後

【鳥獣害防止柵】



【お問い合わせ先】

鹿児島県 農政部 農地整備課 農村整備係（099-286-3239）

8 農業生産の基盤整備及び保全に関する施策

■ 団体営基盤整備促進事業【継続】

【令和8年度予算額 257,135千円】
 財源（国庫：236,115千円，特定：15,000千円，
 一財：6,020千円）

<対策のポイント>

地域の実情に応じた迅速かつきめ細やかな農地・農業水利施設等の整備を実施し，生産効率の向上を図る。

- ※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上（2-①）
- ※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力の向上」（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

1 目的

農村地域において，地域の実情に応じた迅速かつきめ細やかな農地・農業水利施設等の整備を行い，生産効率の向上を図る。

2 事業主体

市町村 等
 （国：55%，県：—%，地元：45% など）

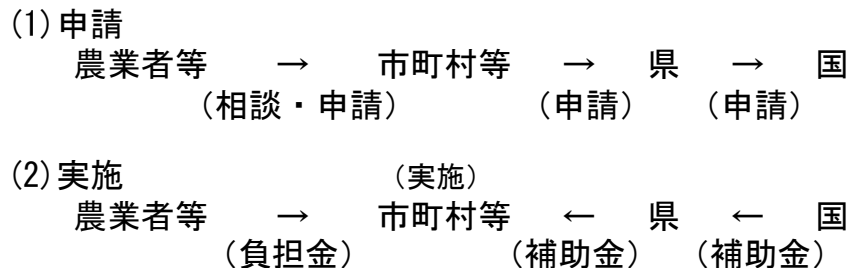
3 事業内容

団体営基盤整備促進事業 【予算額：257,135千円】

4 事業期間

令和2年度～令和10年度
 （令和8年度実施地区における事業期間）

<事業の流れ>



<事業イメージ>

【農作業道の整備】



【老朽化した水路の整備】



【区画拡大（畦畔除去）】



【お問い合わせ先】

鹿児島県 農政部 農地整備課 農村整備係（099-286-3239）

8 農業生産の基盤整備及び保全に関する施策

■ 団体営土地改良施設維持管理事業【継続】

【令和8年度予算額 405,722千円】

財源（国庫：245,284千円，特定：11,000千円，
一財：149,438千円）

<対策のポイント>

農業水利施設の維持管理の助成や管理業務に関する管理体制及び操作体制の整備などを行う。
また、農業水利施設の包蔵水力を活用した小水力発電のための施設整備及び導入支援を行う。

※ 未来創造ビジョン体系 10 農林水産業の「稼ぐ力」の向上（2-①）

※ マニフェスト項目 2 「稼ぐ力の向上」（農林水産業の「稼ぐ力」の向上）

<事業の内容>

1 目的

公共性、公益性の高い基幹的水利施設について、施設が有する多面的機能の発揮等のために管理業務の体制整備などを行う。

2 事業主体

市町村等

（国：30%，県：30%，地元：40% など）

3 事業内容

団体営土地改良施設維持管理事業【予算額：405,722千円】

4 事業期間

平成9年度～

（令和8年度実施地区における事業期間）

<事業の流れ>

（※事業主体が市町村の場合）

(1) 申請

農業者等 → 市町村等 → 県 → 国
（相談・申請） （申請） （申請）

(2) 実施

農業者等 → 市町村等 ← 県 ← 国
（負担金） （補助金） （補助金）

<事業イメージ>

【施設の管理】



施設の保守点検



施設周辺の清掃



整備前



整備後

ダムの周辺の流木除去

【お問い合わせ先】

鹿児島県 農政部 農地整備課 国営・水利係（099-286-3256）

8 農業生産の基盤整備及び保全に関する施策

■ 農地整備事業(通作・基幹)【継続】

【令和8年度予算額 53,000千円】

財源(国庫:27,500千円, 特定:22,250千円, 一財:3,250千円)

<対策のポイント>

農作業と農畜産物の輸送をサポートするため、地域の営農状況に応じた基幹農道の整備を進める。

<政策目標>

農業経営の大規模化に伴い大型化する農業機械の安全通行の確保や農業用資材の搬入・農作物輸送の効率化、併せて快適な農村生活環境の実現を図る。

※ 未来創造ビジョン体系 6 安心・安全な県民生活の実現

<事業の内容>

1 目的

基幹農道の整備により、農産物輸送の合理化、移動時間の短縮、大型機械の導入促進、これらに伴うコスト縮減による農業経営の安定化、農村生活環境の改善が見込める。

2 事業主体(※負担割合)

県(国:55%, 県:40.50%, 地元:4.50%)

3 事業内容

農地整備事業(通作・基幹) 【予算額:53,000千円】

4 事業期間

令和4年度～令和12年度(9か年)
(令和8年度実施地区における事業期間)

<事業の流れ>

(1)申請

農業者等 → 市町村 → 県 → 国
(相談・申請) (申請) (申請)

(2)実施

市町村 → 県(実施) ← 国
(負担金) (補助)

<事業イメージ>

【農道の改良】



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農地保全課施設保全係 (099-286-3277)

8 農業生産の基盤整備及び保全に関する施策

■ 農地整備事業(通作・一般)【継続】

【令和8年度予算額 180,000千円】

財源(国庫:107,500千円, 特定:66,450千円, 一財:6,050千円)

<対策のポイント>

農作業と農畜産物の輸送をサポートするため、地域の営農状況に応じた農道の整備を進める。

<政策目標>

農業経営の大規模化に伴い大型化する農業機械の安全通行の確保や農業用資材の搬入・農作物輸送の効率化、併せて快適な農村生活環境の実現を図る。

※ 未来創造ビジョン体系 6 安心・安全な県民生活の実現

<事業の内容>

1 目的

農道の整備により、農産物輸送の合理化、移動時間の短縮、大型機械の導入促進、これらに伴うコスト縮減による農業経営の安定化、農村生活環境の改善が見込める。

2 事業主体(※負担割合)

県(国:50%, 県:28.50%, 地元:21.50% など)

3 事業内容

農地整備事業(通作・一般) 【予算額:180,000千円】

4 事業期間

平成26年度～令和12年度(17か年)

(令和8年度実施地区における事業期間)

<事業の流れ>

(1) 申請

農業者等 → 市町村 → 県 → 国
(相談・申請) (申請) (申請)

(2) 実施

市町村 → 県(実施) ← 国
(負担金) (補助)

<事業イメージ>

【農道の改良】



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農地保全課施設保全係 (099-286-3277)

8 農業生産の基盤整備及び保全に関する施策

■ 農地整備事業（通作・保全）【継続】

【令和8年度予算額 1,146,300千円】

財源（国庫：631,550千円，特定：463,166千円，
一財：51,584千円）

<対策のポイント>

農業生産性の持続的な発展のため、老朽化が進む農道施設の保全対策を実施する。

<政策目標>

農道施設の機能保全とライフサイクルコストの低減のため、点検診断・機能保全計画策定とこれに基づく適時・適切な機能保全対策を実施する。

※ 未来創造ビジョン体系 6 安心・安全な県民生活の実現

<事業の内容>

<事業イメージ>

1 目的

既設の農道について、点検診断を行うとともに機能保全対策面からの更新整備や農道機能強化対策面等からの整備水準の向上を図る保全対策等を行う。

2 事業主体（※負担割合）

県（国：50%，県：28.50%，地元：21.50% など）

3 事業内容

農地整備事業（通作・保全）【予算額：1,146,300千円】

4 事業期間

平成30年度～令和16年度（17か年）
（令和8年度実施地区における事業期間）

【農道橋の補修】



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農地保全課施設保全係（099-286-3277）

<事業の流れ>

(1) 申請

農業者等 → 市町村 → 県 → 国
（相談・申請） （申請） （申請）

(2) 実施

市町村 → 県（実施） ← 国
（負担金） （補助）

8 農業生産の基盤整備及び保全に関する施策

■ 県営かんがい排水事業【継続】

【令和8年度予算額 2,490,004千円】

財源（国庫：1,310,110千円，特定：1,089,394千円，
一財：90,500千円）

<対策のポイント>

農業生産性の持続的な発展のため、老朽化が進む農業水利施設の機能保全対策を実施する。

<政策目標>

農業水利施設の機能保全とライフサイクルコストの低減のため、機能診断・機能保全計画策定とこれに基づく適時・適切な機能保全対策を実施する。

※ 未来創造ビジョン体系 6 安心・安全な県民生活の実現

<事業の内容>

1 目的

国営・県営により造成された農業水利施設の機能診断，機能保全計画作成，これに基づく対策工事を一貫して実施する。

2 事業主体（※負担割合）

県（国：50%，県：25%，地元：25% など）

3 事業内容

県営かんがい排水事業 【予算額：2,490,004千円】

4 事業期間

平成27年度～令和15年度（19年）
（令和8年度実施地区における事業期間）

<事業の流れ>

(1) 申請

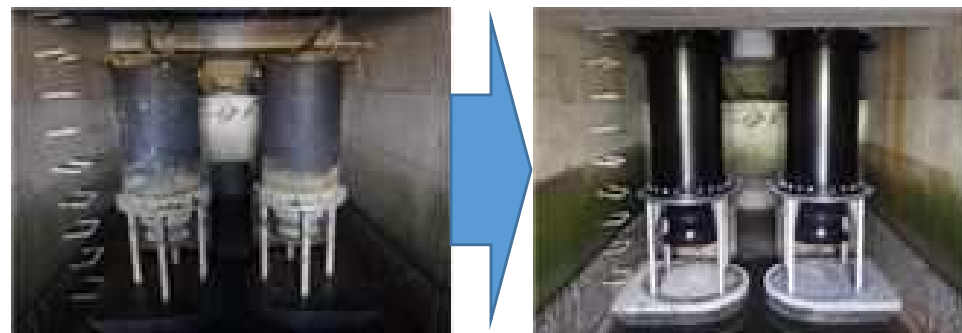
農業者等 → 市町村 → 県 → 国
（相談・申請） （申請） （申請）

(2) 実施

農業者等 → 市町村 → 県（実施） ← 国
（分担金） （負担金） （補助）

<事業イメージ>

【排水ポンプの更新】



【頭首工の更新・補修】



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農地保全課施設保全係（099-286-3277）

8 農業生産の基盤整備及び保全に関する施策

■ 団体営土地改良施設維持管理事業【継続】

【令和8年度予算額 468,060千円】

財源（国庫：328,170千円，特定：65,000千円，
一財：74,890千円）

<対策のポイント>

農業水利施設の定期的な整備補修等を実施し，農業水利施設の管理の適正化を図る。

<政策目標>

土地改良区等施設管理者の維持管理に対する意識の昂揚を図るとともに，農業水利施設の機能保持と耐用年数の確保のため必要となる整備補修を実施する。

※ 未来創造ビジョン体系 6 安心・安全な県民生活の実現

<事業の内容>

<事業イメージ>

1 目的

団体営規模以上の事業により造成された農業水利施設の機能保持のため必要となる整備補修や管理の効率化と労力節減を図るため必要となる設備改善を実施する。

2 事業主体（※負担割合）

施設を管理している改良区，市町村
（国：30%，県：30%，地元：40%など）

3 事業内容

団体営土地改良施設維持管理事業【予算額：468,060千円】

4 事業期間

- ・加入年度から5年間のいずれかの年度に工事实施
（加入年度事業計画に基づく）
- ・資金の拠出は5年間継続

【揚水ポンプの整備補修】



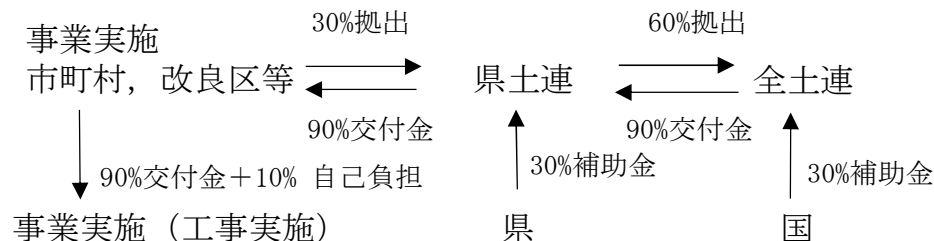
【頭首工の設備改善（板堰→転倒ゲート）】



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農地保全課施設保全係（099-286-3277）

<事業の流れ>



1 1 農業災害防止等に関する施策

■ 県営ため池等整備事業【継続】

【令和8年度予算額 1,787,440千円】

財源（国庫：962,447千円，特定：720,846千円，
一財：104,147千円）

<対策のポイント>

農地等への災害を未然に防止するため、排水路等の整備に取り組む。

<政策目標>

農村地域の防災・減災対策として、ため池や排水路等の農業用施設の整備に取り組む。

※ 未来創造ビジョン体系 6 安心・安全な県民生活の実現

※ マニフェスト項目 13 安心・安全な県民生活の実現（No.111 災害に強い強靱な県土づくり）

<事業の内容>

1 目的

農業用施設の災害を未然に防止する。

2 事業主体（※負担割合）

県 など

（国：55%，県：26.40%，地元：18.70% など）

3 事業内容

- | | |
|-----------------|-------------------|
| (1) 防災重点ため池の整備 | 【予算額：1,164,540千円】 |
| (2) 用排水施設の防災事業 | 【予算額：461,100千円】 |
| (3) 農業用河川工作物の整備 | 【予算額：161,800千円】 |

4 事業期間

平成28年度～令和16年度（19か年）

（令和8年度実施地区における事業期間）

<事業の流れ>

(1) 申請

農業者等 → 市町村 → 県 → 国
 （相談・申請） （申請） （申請）

(2) 実施

農業者等 → 市町村 → 県 ← 国
 （負担金） （負担金） （補助金）

<事業イメージ>

【ため池整備】



【用排水施設整備】



【河川工作物応急対策】



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農地保全課農地防災係（099-286-3281）

1.1 農業災害防止等に関する施策

■ 県営農地保全整備事業【継続】

【令和8年度予算額 440,100千円】
 財源（国庫：228,250千円，特定：188,750千円，
 一財：23,100千円）

＜対策のポイント＞
 農地等への災害を未然に防止するため、排水路等の整備に取り組む。

＜政策目標＞
 農村地域の防災・減災対策として、ため池や排水路等の農業用施設の整備に取り組む。

※ 未来創造ビジョン体系 6 安心・安全な県民生活の実現
 ※ マニフェスト項目 13 安心・安全な県民生活の実現（No.111 災害に強い強靱な県土づくり）

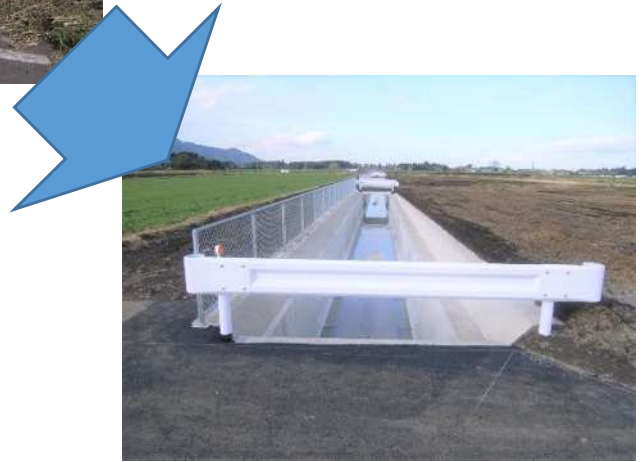
＜事業の内容＞

＜事業イメージ＞

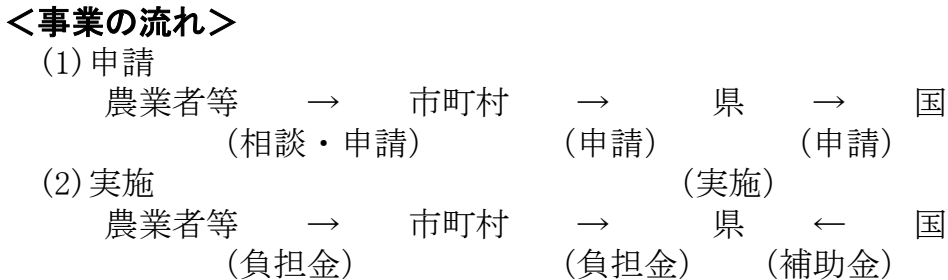
- 1 目的
農地・農業用施設の災害を未然に防止する。
- 2 事業主体（※負担割合）
県 など
（国：55%，県：40.0%，地元：5.0% など）
- 3 事業内容
(1) 畑地帯の侵食を防止するための排水路等の整備
【予算額：440,100千円】
- 4 事業期間
平成24年度～令和13年度（20か年）
（令和8年度実施地区における事業実施期間）



整備前



整備後



【お問い合わせ先】
 鹿児島県農政部農地保全課農地防災係（099-286-3281）

1.1 農業災害防止等に関する施策

■ 農村地域防災減災事業【継続】

【令和8年度予算額 879,800千円】
 財源（国庫：618,950千円，特定：220,050千円，
 一財：40,800千円）

<対策のポイント>
 農地等への災害を未然に防止するため、排水路等の整備に取り組む。

<政策目標>
 農村地域の防災・減災対策として、ため池や排水路等の農業用施設の整備に取り組む。

※ 未来創造ビジョン体系 6 安心・安全な県民生活の実現
 ※ マニフェスト項目 1.3 安心・安全な県民生活の実現（No.111 災害に強い強靱な県土づくり）

<事業の内容>

- 1 目的**
 農業用排水路の整備や、農業集落の防災施設整備を総合的に行い災害を未然に防止する。
- 2 事業主体（※負担割合）**
 県 など
 （国：55%，県：40.0%，地元：5.0% など）
- 3 事業内容**
 - (1) 農村地域の防災減災事業 【予算額：623,000千円】
 （整備事業）
 - (2) 農村地域の防災減災事業 【予算額：256,800千円】
 （調査計画）
- 4 事業期間**
 平成26年度～令和10年度（15か年）
 （令和8年度実施地区における事業実施期間）

<事業イメージ>

【用水排水施設整備】



【緊急避難路整備】



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農地保全課農地防災係（099-286-3281）

1 1 農業災害防止等に関する施策

■ 海岸保全施設整備事業【継続】

【令和8年度予算額 220,200千円】
 財源（国庫：96,000千円，特定：87,560千円，
 一財：36,640千円）

<対策のポイント>

農地等への災害を未然に防止するため、海岸堤防等の整備に取り組む。

<政策目標>

農村地域の防災・減災対策として、ため池や排水路等の農業用施設の整備に取り組む。

※ 未来創造ビジョン体系 6 安心・安全な県民生活の実現

※ マニフェスト項目 13 安心・安全な県民生活の実現（No.111 災害に強い強靱な県土づくり）

<事業の内容>

1 目的

高潮による被害を防止するため海岸堤防の整備や既存施設の長寿命化対策を実施する。

2 事業主体（※負担割合）

県 など

（国：50%，県：41.4%，地元：8.6% など）

3 事業内容

(1) 老朽化した海岸施設の整備 【予算額：195,000千円】

(2) 津波・高潮危機管理対策 【予算額：25,200千円】

4 事業期間

平成29年度～令和15年度（17か年）

（令和8年度実施地区における事業実施期間）

<事業の流れ>

(1) 申請

市町村 → 県 → 国
 (申請) (申請)

(2) 実施 (実施)

市町村 → 県 ← 国
 (負担金) (補助金)

<事業イメージ>

【老朽化対策】



【高潮対策】



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農地保全課農地防災係（099-286-3281）

1 1 農業災害防止等に関する施策

■ 団体営耕地災害復旧事業【継続】

【令和8年度予算額 4,211,081千円】

財源（国庫：4,015,983千円，特定：155,000千円，
一財：40,098千円）

<対策のポイント>

自然気象現象に伴い被災した，農地・農業用施設の復旧に取り組む。

<政策目標>

農村地域の防災・減災対策として，ため池や排水路等の農業用施設の整備に取り組む。

※ 未来創造ビジョン体系 6 安心・安全な県民生活の実現

※ マニフェスト項目 13 安心・安全な県民生活の実現 (No.111 災害に強い強靱な県土づくり)

<事業の内容>

<事業イメージ>

1 目的

自然気象現象に伴い被災した，農地・農業用施設の復旧を実施する。

2 事業主体（※負担割合）（嵩上げあり）

市町村など

（国：50%（農地），65%（施設） など）

3 事業内容

(1) 過年災の災害復旧 【予算額：1,911,081千円】

(2) 現年災の災害復旧 【予算額：2,300,000千円】

4 事業期間

令和6年度～令和8年度（3年）

（災害復旧は，3か年で実施（予算の割当））

<事業の流れ>

(1) 申請

災害発生 → 被害報告 → 査定 → 着工

【農地】



【農業用施設】



【お問い合わせ先】

鹿児島県農政部農地保全課農地防災係（099-286-3281）